

芦屋市乗合タクシーに関する 住民アンケート調査結果

令和7年（2025年）11月

芦屋市

1. 調査概要・回答状況

調査概要

調査日時	令和7年（2025年）7月22日（火）～令和7年（2025年）8月6日（水）
調査対象者	山手地域(三条町・山芦屋町)に在住する方のうち1,000人を無作為抽出（16歳以上を調査対象とした）
調査方法	郵送により配布し、郵送またはWEBにて回収
調査項目	●芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について ・芦屋市乗合タクシーの認知状況、利用状況 ・アンケート内容・ガイドブックを踏まえた利用意向 ・利用してみたいと思える改善点 ●お住まいの地域から鉄道駅までの移動について ・阪急芦屋川駅及びJR芦屋駅までの移動手段〔往路・復路別〕 ●外出時の困りごとについて ・外出する際の移動に関する困りごとについて ・乗合タクシー継続運行による不安軽減効果 ●公共交通に関する意識 ●回答者の属性について ・年齢・住まいの地区・世帯等について ・運転免許証の自主返納について

2. 回答状況

- 回収部数は478部（紙：310部、web：168部）、回答率は48.1%（紙：31.2%、web：16.9%）である。
- 回答者の割合は、三条町及び山芦屋町で50歳以上の方が7割以上を占め、高齢者及び10～15年以内に高齢者となる世代の割合が高いアンケートデータである。

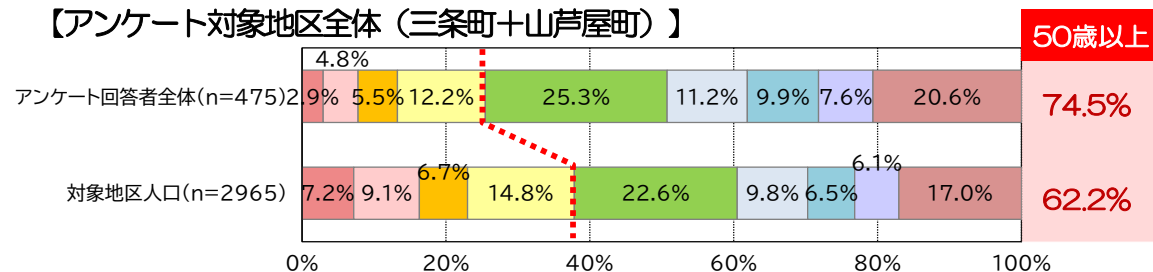
●配布部数・回収部数・回収率

実施時期	配布部数 (部)	実配布部数 (部)	回答部数 (部)	回答率
令和7年(2025年)7～8月	1,000	993	478	48.1%

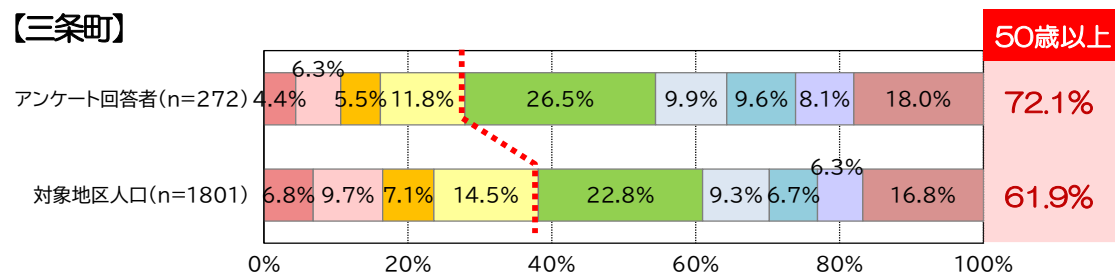
※実配布部数は宛先不明による不達を除く。
※回答率は回答部数/実配布部数による。

●回答者と地区人口の年齢

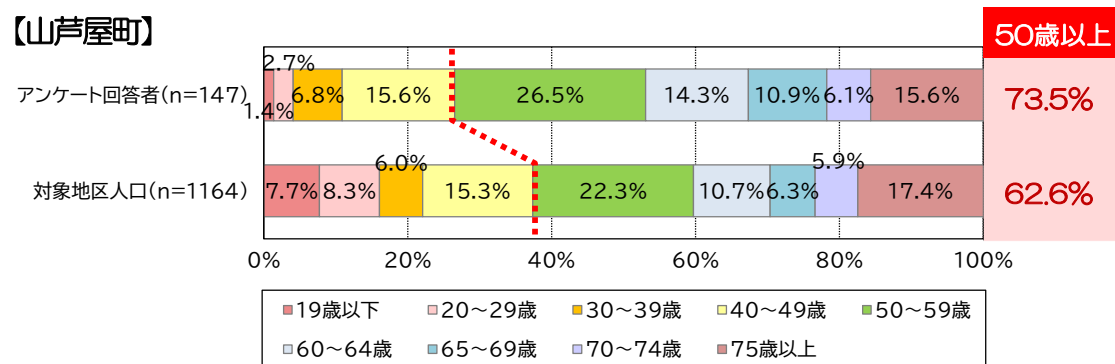
【アンケート対象地区全体（三条町+山芦屋町）】



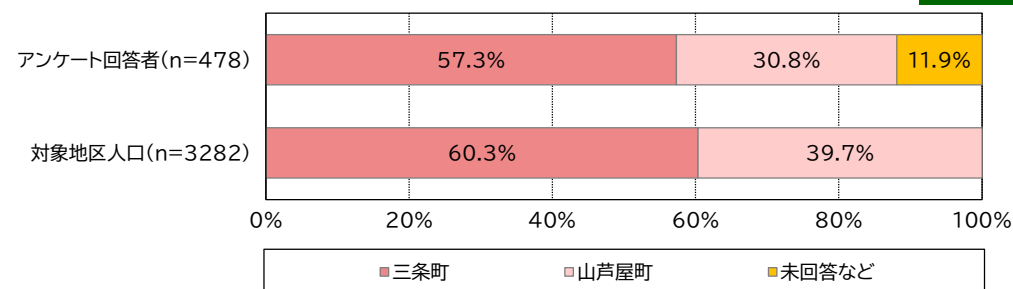
【三条町】



【山芦屋町】



●回答者の住まいの地域



※ 対象地区（三条町・山芦屋町）の人口（5歳以上）は
令和7年（2025年）6月30日現在

【サンプル数の見方について】

- ・ 基数となるべき実数は「n」（回答者数）、複数回答が可能な設問では総回答数を「N」としている。

※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

3. 回答者属性

(1) 家族構成

- 回答者の家族構成を住まいの地域別でみると、全ての地域において「親と子（2世帯）」が最も多く、次いで「夫婦のみ」である。
- 年齢別でみると、「単身」は60歳以上の世代が、「親と子（2世帯）」は、19歳以下の世代及び20～29歳から50～59歳（子育て世代を含む世代）が他の世代と比べて高い。

●家族構成（住まいの地域別）

	単身	夫婦のみ	親と子 (2世帯)	親、子、孫 (3世帯)	その他	合計
全体(n=473)	10.1%	39.1%	44.0%	3.6%	3.2%	100.0%
三条町(n=273)	8.1%	39.2%	45.8%	4.0%	2.9%	100.0%
山芦屋町(n=145)	11.7%	38.6%	44.1%	2.8%	2.8%	100.0%

●家族構成（年齢別）

	単身	夫婦のみ	親と子 (2世帯)	親、子、孫 (3世帯)	その他	合計
全体(n=473)	10.1%	39.1%	44.0%	3.6%	3.2%	100.0%
19歳以下(n=14)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20～29歳(n=23)	4.3%	0.0%	87.0%	8.7%	0.0%	100.0%
30～39歳(n=26)	3.8%	19.2%	65.4%	3.8%	7.7%	100.0%
40～49歳(n=58)	8.6%	10.3%	69.0%	6.9%	5.2%	100.0%
50～59歳(n=119)	5.9%	33.6%	56.3%	1.7%	2.5%	100.0%
60～64歳(n=50)	12.0%	62.0%	22.0%	0.0%	4.0%	100.0%
65～69歳(n=47)	14.9%	48.9%	29.8%	4.3%	2.1%	100.0%
70～74歳(n=36)	13.9%	63.9%	16.7%	5.6%	0.0%	100.0%
75歳以上(n=98)	16.3%	58.2%	18.4%	3.1%	4.1%	100.0%

3. 回答者属性

(2) 乗り物及び運転免許証の保有状況

- 乗り物保有状況は、いずれの世代においても「自動車」の割合が高く、19歳以下及び高齢になるにつれて低くなっている。また、「自転車」の保有割合も高齢になるにつれて低くなっている。「持っていない」の割合は、高齢になるにつれて高くなっている。
- 運転免許証の保有状況は、「運転免許証を持っている」の割合が20～29歳から70～74歳にかけて高い。「運転免許証をそもそも持っていない」は、19歳以下から30～39歳及び70歳以上で高くなっている。
- 運転免許証保有種別は、「自動車」の割合がいずれの世代においても高い。

●乗り物保有状況（年齢別）

	自動車	自動二輪・原付	自転車	その他	持っていない	総回答数
全体(N=658、n=478)	75.3%	8.4%	37.4%	0.6%	15.9%	137.7%
19歳以下(N=22、n=14)	64.3%	7.1%	78.6%	7.1%	0.0%	157.1%
20～29歳(N=32、n=23)	82.6%	8.7%	34.8%	0.0%	13.0%	139.1%
30～39歳(N=40、n=26)	76.9%	3.8%	61.5%	0.0%	11.5%	153.8%
40～49歳(N=91、n=57)	80.7%	14.0%	56.1%	0.0%	8.8%	159.6%
50～59歳(N=179、n=119)	84.9%	11.8%	46.2%	1.7%	5.9%	150.4%
60～64歳(N=72、n=53)	84.9%	11.3%	28.3%	0.0%	11.3%	135.8%
65～69歳(N=65、n=47)	76.6%	4.3%	36.2%	0.0%	21.3%	138.3%
70～74歳(N=46、n=36)	75.0%	11.1%	22.2%	0.0%	19.4%	127.8%
75歳以上(N=108、n=96)	57.3%	2.1%	16.7%	0.0%	36.5%	112.5%

※複数回答（乗り物保有状況）

●運転免許証の保有状況（年齢別）

	運転免許証を持っている	運転免許証を自主返納した	運転免許証をそもそも持っていない	回答者数
全体(n=478)	76.6%	11.5%	11.9%	100.0%
19歳以下(n=14)	14.3%	0.0%	85.7%	100.0%
20～29歳(n=23)	56.5%	0.0%	43.5%	100.0%
30～39歳(n=26)	76.9%	0.0%	23.1%	100.0%
40～49歳(n=58)	96.6%	0.0%	3.4%	100.0%
50～59歳(n=120)	94.2%	0.0%	5.8%	100.0%
60～64歳(n=53)	94.3%	0.0%	5.7%	100.0%
65～69歳(n=47)	89.4%	6.4%	4.3%	100.0%
70～74歳(n=36)	69.4%	22.2%	8.3%	100.0%
75歳以上(n=93)	39.8%	47.3%	12.9%	100.0%

●運転免許証保有種別（年齢別）

※運転免許証を持っている方のみ

	自動車	自動二輪・原付	その他	総回答数
全体(N=446、n=366)	97.0%	23.8%	1.1%	121.9%
19歳以下(N=2、n=2)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20～29歳(N=14、n=13)	100.0%	7.7%	0.0%	107.7%
30～39歳(N=24、n=20)	100.0%	20.0%	0.0%	120.0%
40～49歳(N=69、n=56)	100.0%	23.2%	0.0%	123.2%
50～59歳(N=145、n=113)	98.2%	28.3%	1.8%	128.3%
60～64歳(N=63、n=50)	98.0%	24.0%	4.0%	126.0%
65～69歳(N=55、n=42)	100.0%	31.0%	0.0%	131.0%
70～74歳(N=29、n=25)	96.0%	20.0%	0.0%	116.0%

※複数回答（運転免許証保有種別）

3. 回答者属性

(3) 歩行可能な距離

- 歩行可能な距離を住まいの地域別でみると、「8分（約500m）程度」及び「5分（約300m）程度」の割合は三条町で山芦屋町と比べてやや高くなっている。
- 年齢別にみると、「16分（約1km）以上」の割合は70歳以上で、それ未満の世代と比べて低くなりはじめている。「8分（約500m）程度」及び「歩行困難」の割合は75歳以上、「5分（約300m）程度」の割合は70～74歳及び75歳以上で他の世代と比べて高くなっている。

●歩行可能な距離（住まいの地域別）

	16分(約1km)以上	13分(約800m)程度	8分(約500m)程度	5分(約300m)程度	歩行困難	合計
全体(n=474)	77.8%	11.6%	6.8%	2.5%	1.3%	100.0%
三条町(n=273)	76.9%	11.7%	7.7%	3.3%	0.4%	100.0%
山芦屋町(n=147)	81.0%	12.2%	4.8%	0.7%	1.4%	100.0%

●歩行可能な距離（年齢別）

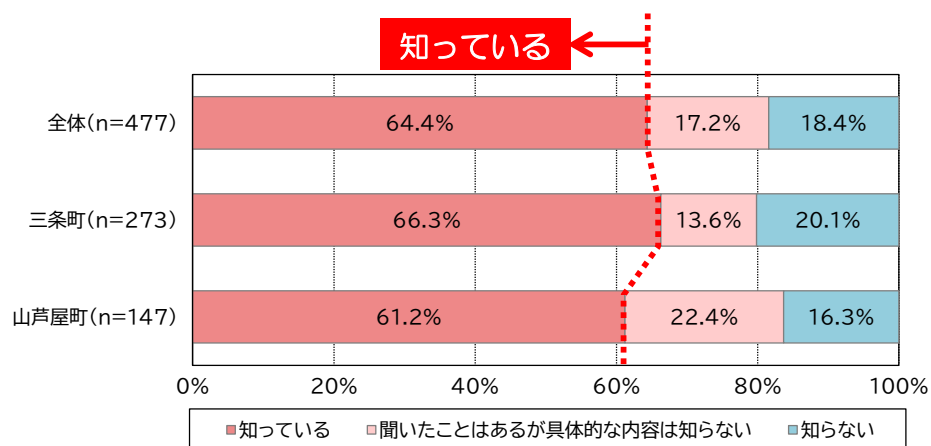
	16分(約1km)以上	13分(約800m)程度	8分(約500m)程度	5分(約300m)程度	歩行困難	合計
全体(n=474)	77.8%	11.6%	6.8%	2.5%	1.3%	100.0%
19歳以下(n=14)	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20～29歳(n=23)	78.3%	13.0%	8.7%	0.0%	0.0%	100.0%
30～39歳(n=26)	69.2%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
40～49歳(n=57)	84.2%	12.3%	3.5%	0.0%	0.0%	100.0%
50～59歳(n=120)	81.7%	10.8%	5.8%	1.7%	0.0%	100.0%
60～64歳(n=53)	84.9%	9.4%	5.7%	0.0%	0.0%	100.0%
65～69歳(n=47)	87.2%	8.5%	4.3%	0.0%	0.0%	100.0%
70～74歳(n=36)	75.0%	8.3%	5.6%	8.3%	2.8%	100.0%
75歳以上(n=96)	61.5%	13.5%	12.5%	7.3%	5.2%	100.0%

4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

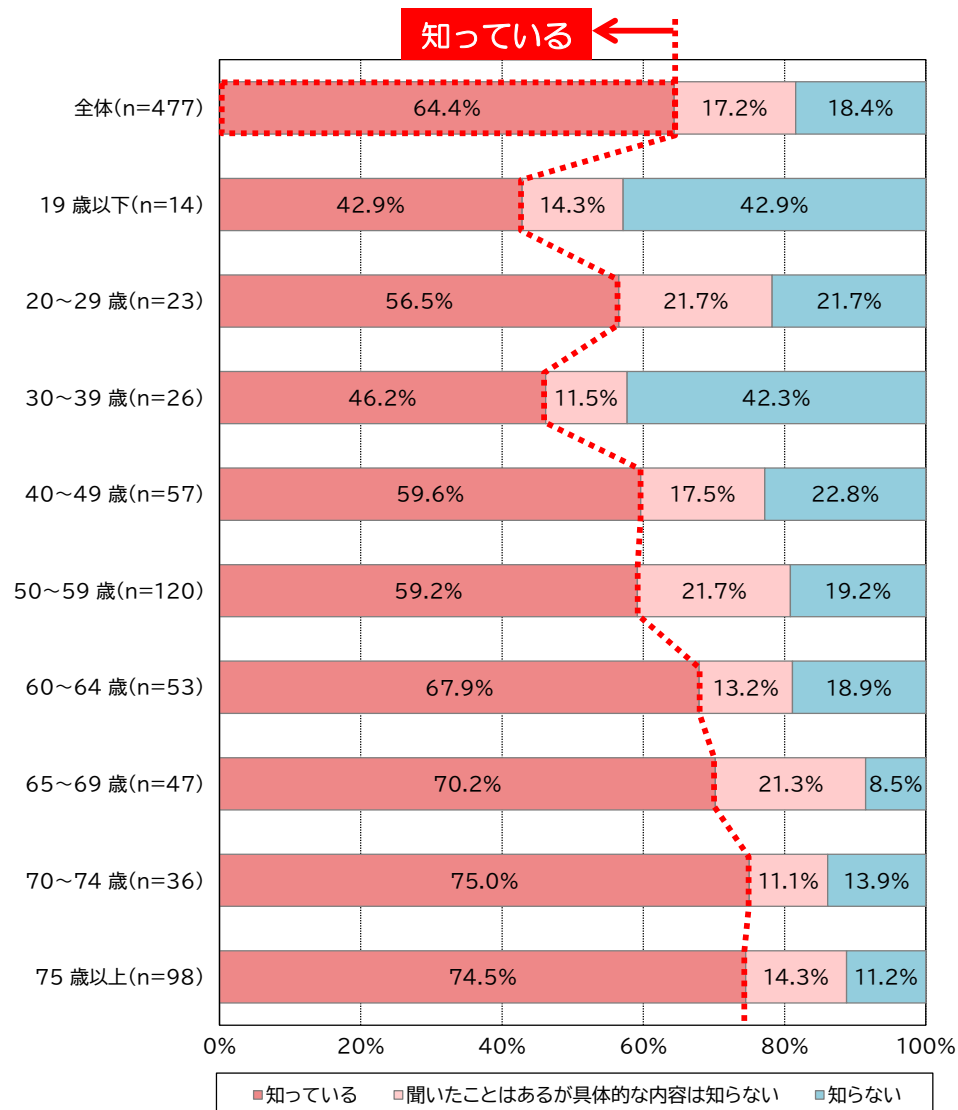
(1) 認知状況

- 芦屋市乗合タクシーの認知状況は、「知っている」の割合が約64%である。
- 年齢別で見ると、「知っている」の割合は高齢になるにつれて高くなっている。

●芦屋市乗合タクシーの認知状況（住まいの地区別）



●芦屋市乗合タクシーの認知状況（年齢別）



4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(2) 知ったきっかけ

※芦屋市乗合タクシーを「知っている」と回答した方が対象

- 芦屋市乗合タクシーを知ったきっかけは、「広報あしや」の割合が約51%と最も高く、次いで「町会からの配布物・回覧板」が約28%、「芦屋市乗合タクシーガイドブック」が約24%である。
- 年齢別で見ると、「広報あしや」の割合は、30～39歳及び50～59歳以上の世代で他の世代と比べて高く、「芦屋市乗合タクシーガイドブック」及び「説明会に参加した」の割合は高齢になるにつれて高くなっている。

●芦屋市乗合タクシーを知ったきっかけ（年齢別）

	広報あしや	芦屋市ホームページ	芦屋市乗合タクシーガイドブック	町会からの配布物・回覧板	説明会に参加した	知人・友人・ご近所の方から教えてもらった	近所の停留所を見て	その他	総回答数
全体(N=483、n=305)	50.8%	5.6%	23.6%	27.9%	8.9%	12.5%	21.0%	8.2%	158.4%
19歳以下(N=8、n=6)	33.3%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	133.3%
20～29歳(N=22、n=13)	30.8%	7.7%	15.4%	38.5%	0.0%	23.1%	30.8%	23.1%	169.2%
30～39歳(N=21、n=12)	58.3%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	41.7%	8.3%	175.0%
40～49歳(N=50、n=34)	38.2%	2.9%	11.8%	38.2%	2.9%	11.8%	29.4%	11.8%	147.1%
50～59歳(N=116、n=69)	56.5%	10.1%	26.1%	34.8%	4.3%	10.1%	17.4%	8.7%	168.1%
60～64歳(N=52、n=36)	47.2%	2.8%	25.0%	27.8%	11.1%	16.7%	11.1%	2.8%	144.4%
65～69歳(N=43、n=33)	45.5%	0.0%	21.2%	12.1%	18.2%	3.0%	24.2%	6.1%	130.3%
70～74歳(N=44、n=27)	63.0%	3.7%	25.9%	18.5%	11.1%	14.8%	18.5%	7.4%	163.0%
75歳以上(N=125、n=73)	54.8%	5.5%	30.1%	26.0%	13.7%	11.0%	21.9%	8.2%	171.2%

※複数回答（芦屋市乗合タクシーを知ったきっかけ）

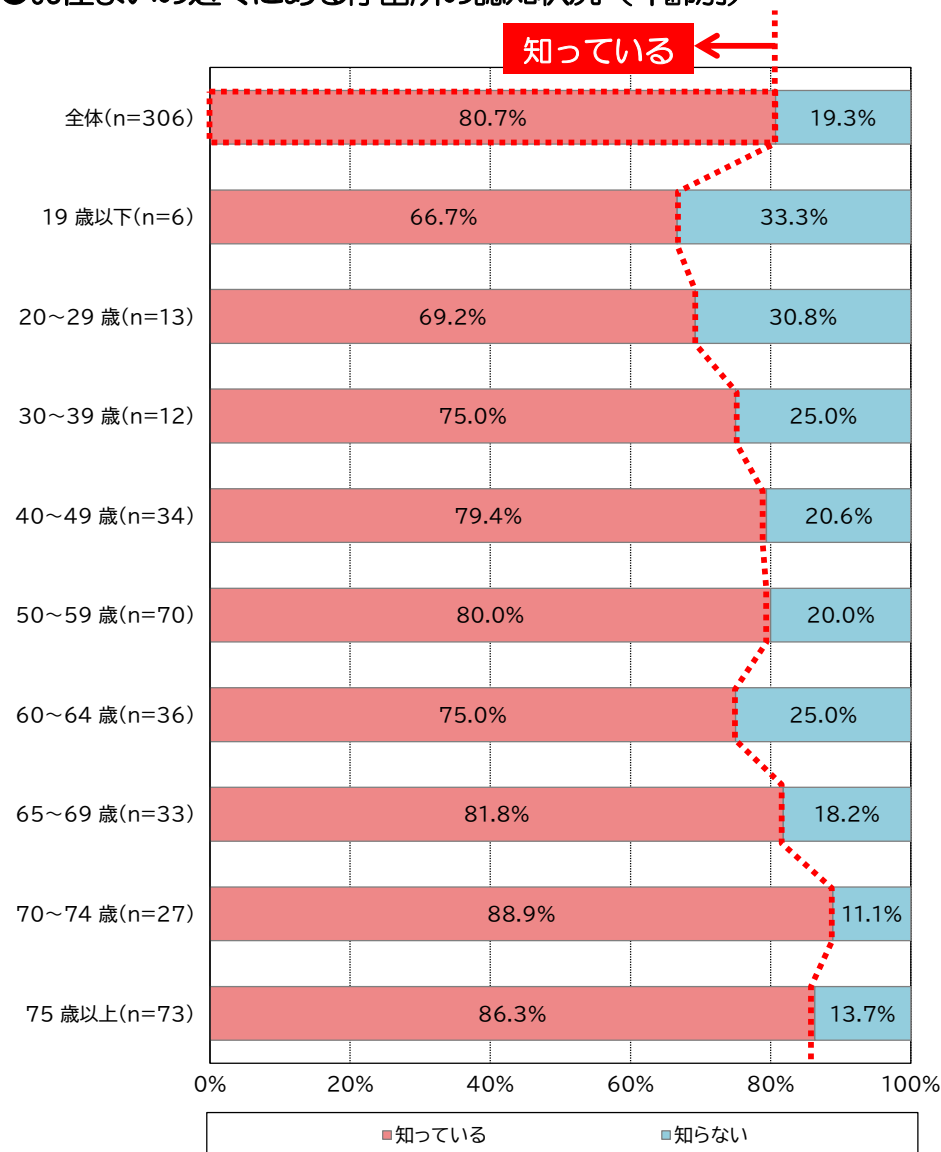
4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(3) 停留所の認知状況

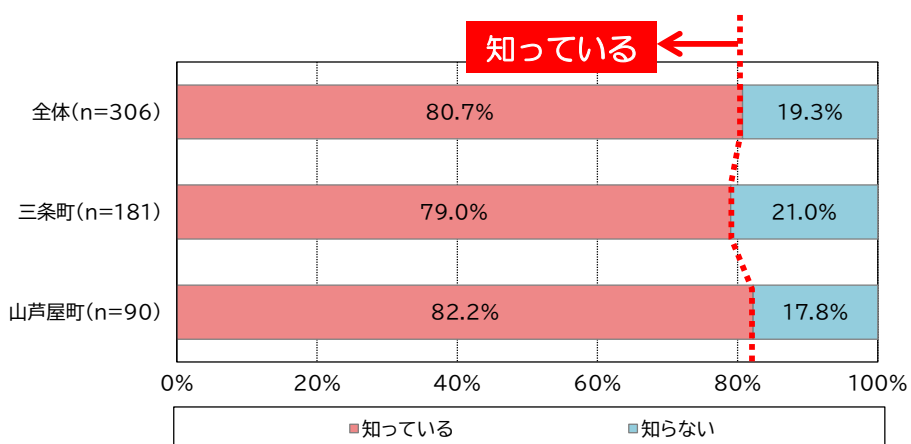
- お住まいの近くにある停留所の認知状況は、「知っている」の割合が約81%である。
- 年齢別で見ると、「知っている」の割合は高齢になるにつれて高くなっている。
- 住まいの地区別で見ると、「知っている」の割合は三条町と山芦屋町で大きな差は見受けられない。

※芦屋市乗合タクシーを「知っている」と回答した方が対象

●お住まいの近くにある停留所の認知状況（年齢別）



●お住まいの近くにある停留所の認知状況（住まいの地区別）



※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

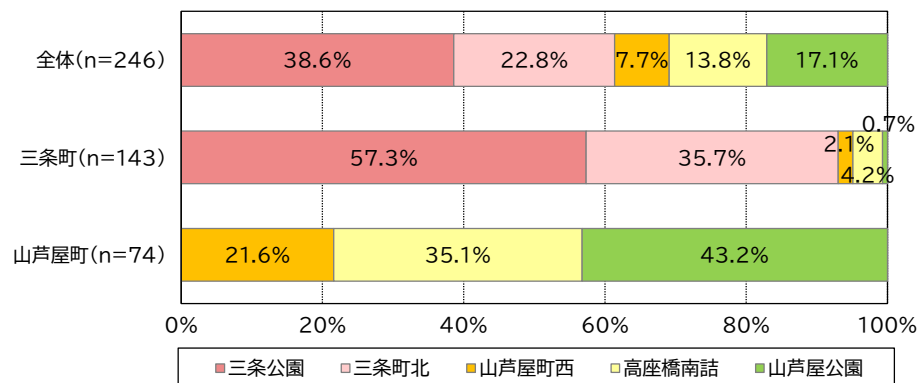
4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(4) 知っている停留所

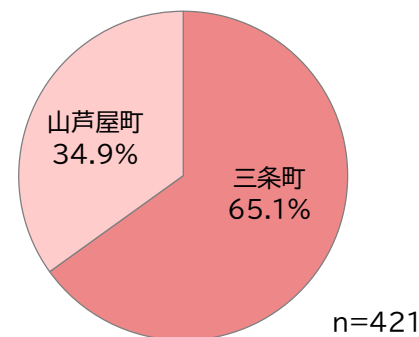
※芦屋市乗合タクシーを「知っている」と回答した方が対象

- 住まいの近くにある知っている停留所を見ると、「三条公園」が最も多く、次いで「三条町北」、「山芦屋公園」、「高座橋南詰」、「山芦屋町西」の順である。
- 住まいの地区別で見ると、住まいの地区内にある停留所名称が挙げられている。

●住まいの近くにある知っている停留所（住まいの地区別）



【参考】回答者の住まいの地区

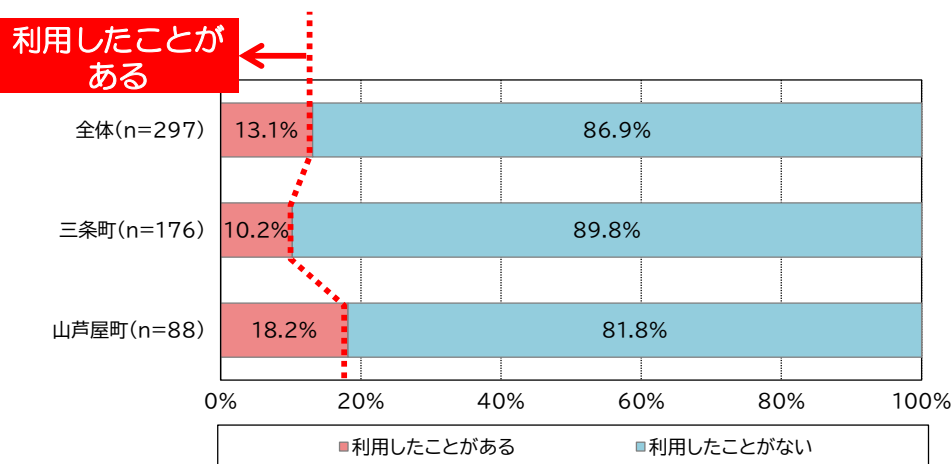


4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(5) 乗合タクシー利用の有無

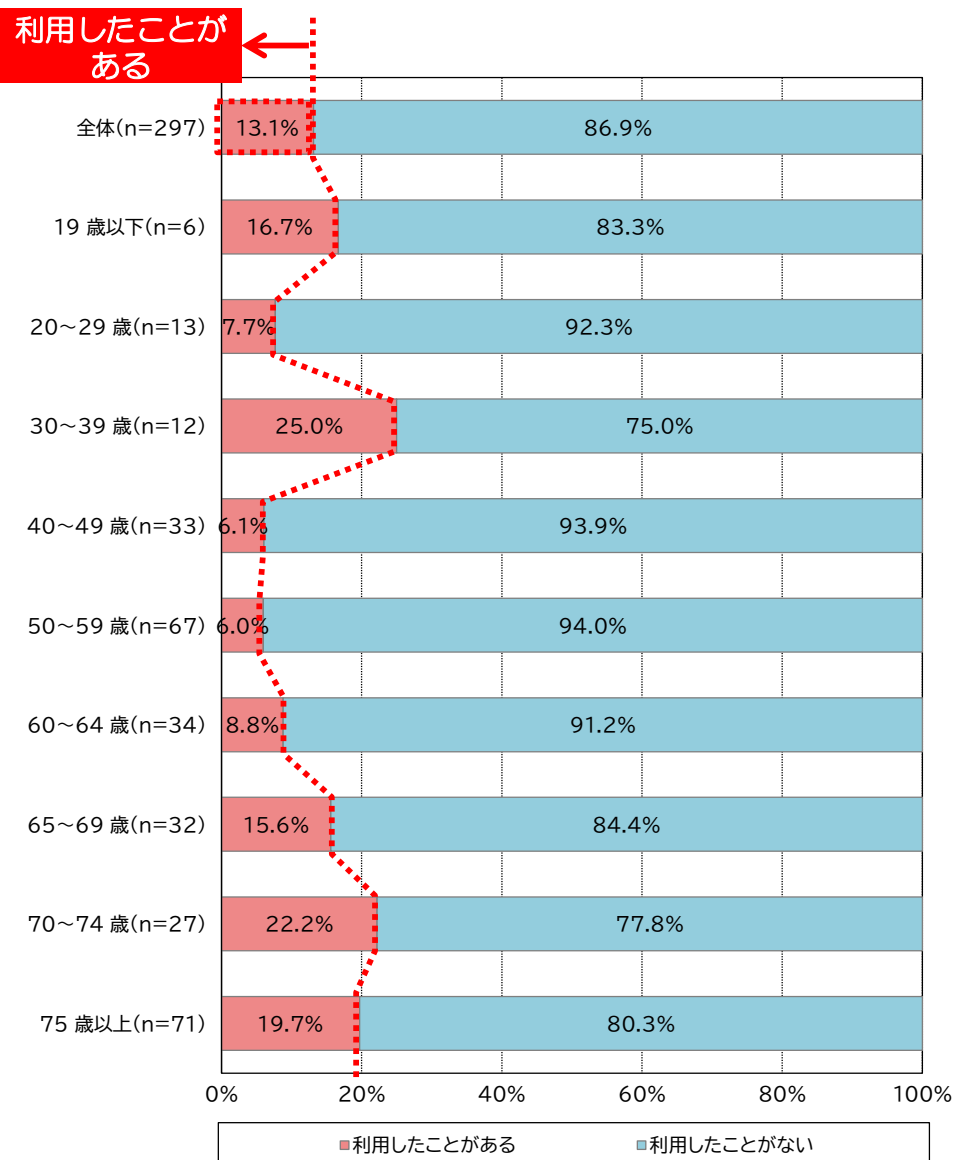
- 乗合タクシー利用の有無は、「利用したことがある」の割合が約13%である。
- 年齢別で見ると、「利用したことがある」の割合は、30～39歳、70～74歳及び75歳以上が他の世代と比べて高くなっている。
- 住まいの地区別で見ると、「利用したことがある」の割合は、山芦屋町が三条町と比べて高くなっている。

● 芦屋市乗合タクシー利用の有無（住まいの地区別）



※ 芦屋市乗合タクシーを「知っている」と回答した方が対象

● 芦屋市乗合タクシー利用の有無（年齢別）



※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

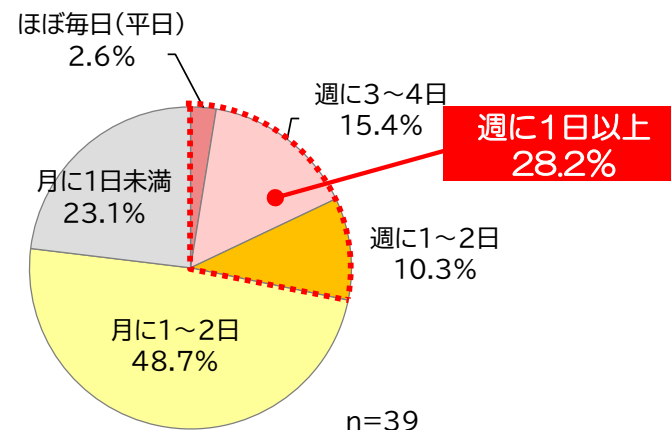
4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(6) 利用頻度

- 利用頻度は、「月に1～2日」の割合が約49%と最も高く、次いで「月に1日未満」が約23%、「週に3～4日」が約15%である。週に1日以上の割合は約28%である。

※芦屋市乗合タクシーを「利用したことがある」と回答した方が対象

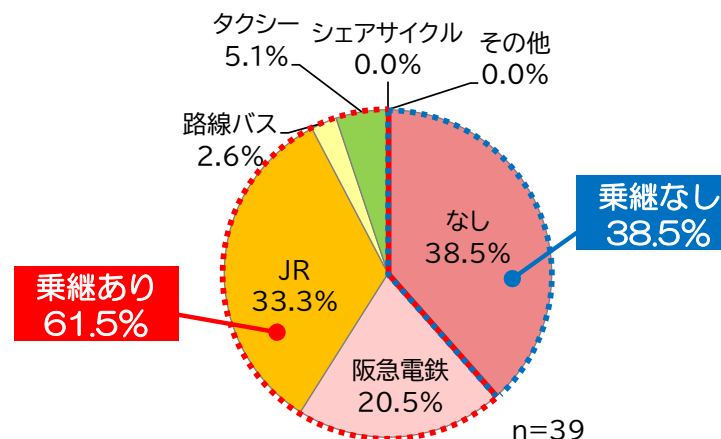
●利用頻度



(7) 他の交通機関との乗継状況

- 他の交通機関との乗継状況は、「乗継あり」の割合が約62%、「乗継なし」が約39%である。
- 乗継する交通機関の内訳を見ると、「JR」が最も多く、次いで「阪急電鉄」、「タクシー」、「路線バス」の順である。

●他の交通機関との乗継状況



※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(8) 主な利用目的

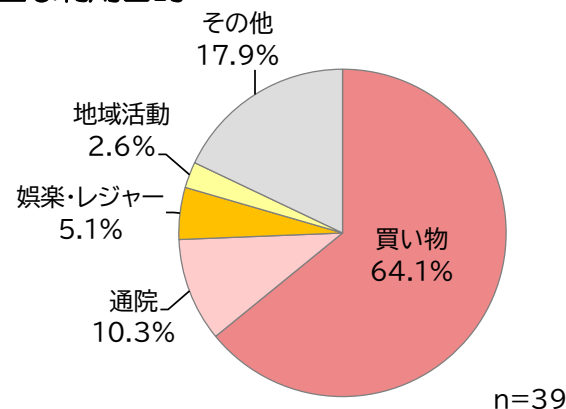
- 主な利用目的は、「買い物」の割合が約64%と最も高く、次いで「通院」が約10%、「娯楽・レジャー」が約5%である。

・その他の内訳

市民センターの健康づくり教室(体操・ヨガ等)に参加するため	1
お墓参り	1
幼稚園への送迎	1
市外の親せき宅への訪問	1
通学	1
通勤	1
回答者数	6

※芦屋市乗合タクシーを「利用したことがある」と回答した方が対象

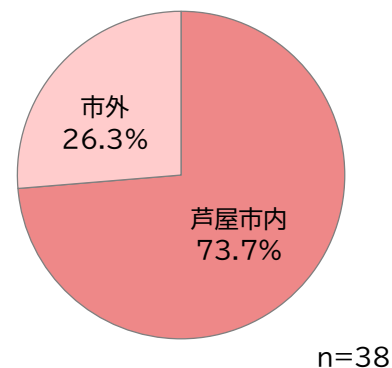
●主な利用目的



(9) 主な外出先

- 主な外出先は、「芦屋市内」の割合が約74%、「市外」が約26%である。

●主な外出先



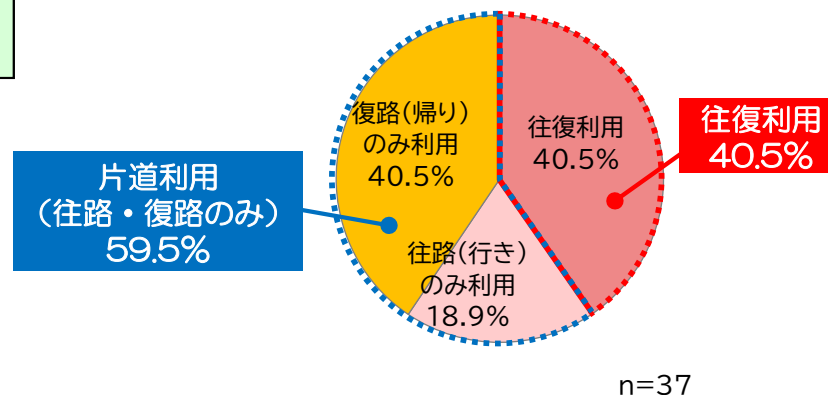
4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(10) 往復利用の状況

- 往復利用の状況は、「往復利用」及び「復路（帰り）のみ利用」の割合がともに約41%、「往路（行き）のみ利用」が約19%である。

※芦屋市乗合タクシーを「利用したことがある」と回答した方が対象

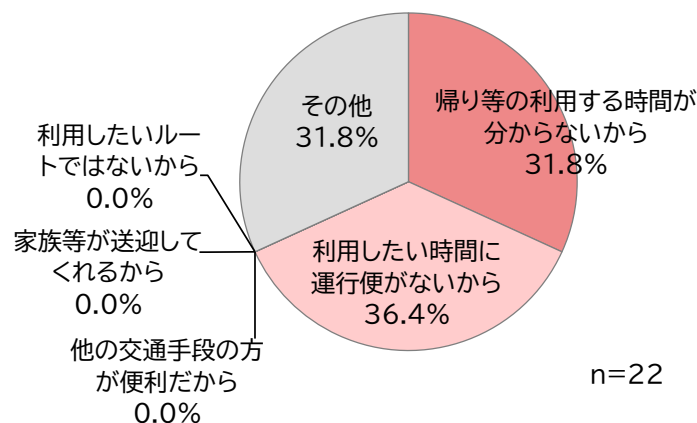
●往復利用の状況



(11) 往復利用しない理由

- 往復利用しない理由は、「利用したい時間に運行便がないから」の割合が約36%と最も高く、次いで「帰り等の利用する時間が分からないから」が約32%である。
- 「その他」の自由記述を見ると、「行きは下り坂なので歩く」と回答している。

●往復利用しない理由



・その他の内訳

行きは下り坂なので歩く	7
回答者数	7

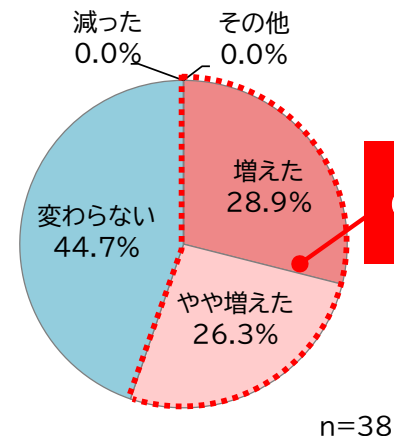
※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(12) 運行開始以降における外出頻度の変化

- 芦屋市乗合タクシー実証運行開始以降における外出頻度の変化は、「増えた（増えた＋やや増えた）」の割合が約55%である。

- 運行開始以降における外出頻度の変化

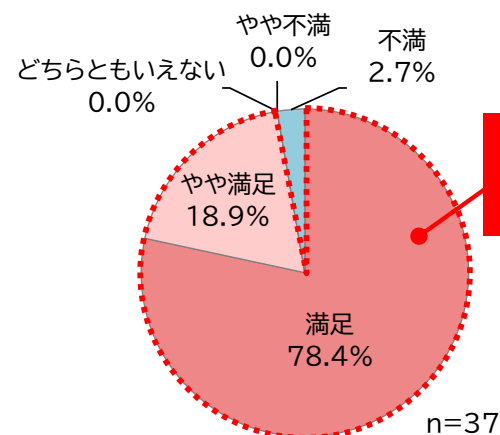


※ 芦屋市乗合タクシーを「利用したことがある」と回答した方が対象

(13) 満足度

- 芦屋市乗合タクシーの満足度は、「満足（満足＋やや満足）」の割合が約97%である。

- 芦屋市乗合タクシーの満足度



・不満の理由

・高齢者なのに半額割引がない	1
・平日が利用できない	1
・1時間前予約という制約がかなり使いにくい	1
・阪神芦屋駅にいくことができない	1
回答数	4
回答者数	1

※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

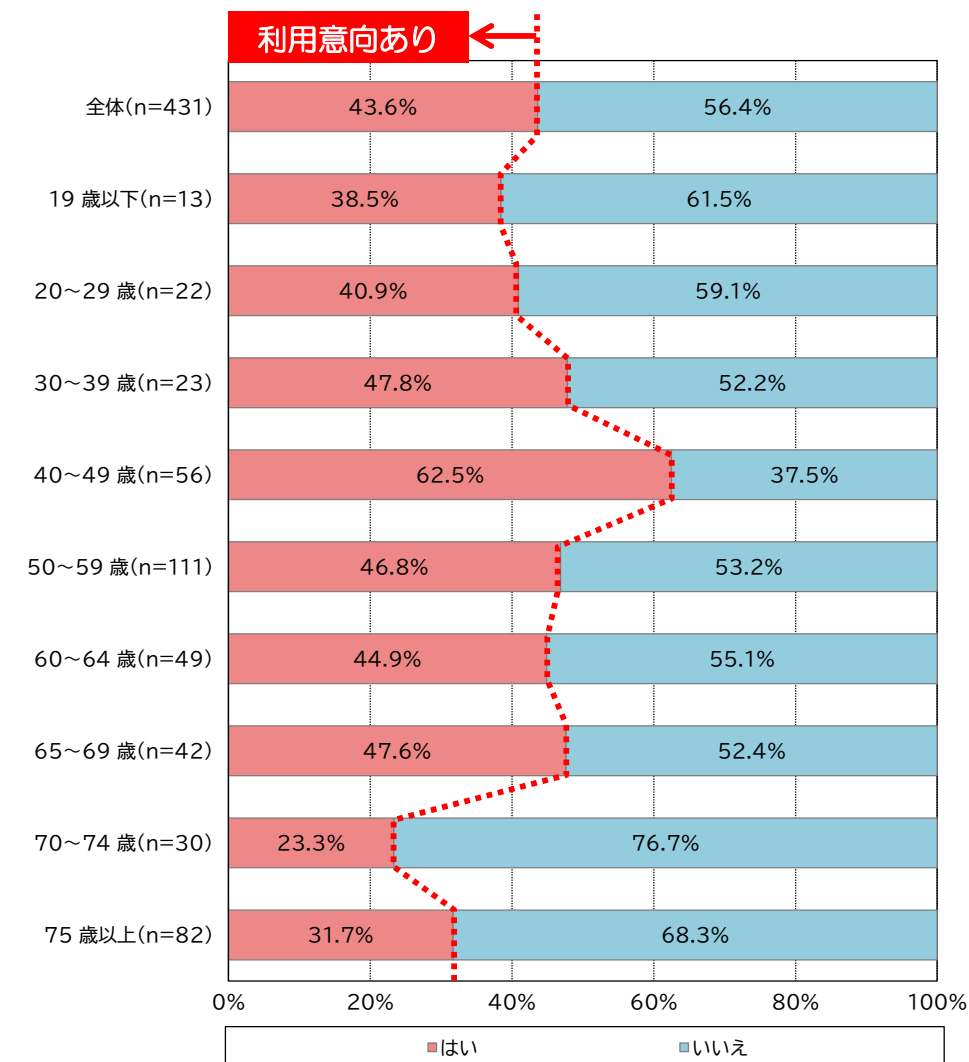
4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(14) アンケート内容・ガイドブックを踏まえた利用意向

- アンケート内容・ガイドブックを踏まえた利用意向は、「はい（利用意向あり）」の割合が約44%である。
- 年齢別で見ると、70～74歳及び75歳以上は他の世代と比べて「はい（利用意向あり）」の割合が、他の世代と比べてやや低い。

※ 芦屋市乗合タクシーを「聞いたことはあるが具体的な内容は知らない」、「知らない」及び「利用したことがない」と回答した方が対象

●アンケート内容・ガイドブックを踏まえた利用意向（年齢別）



※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

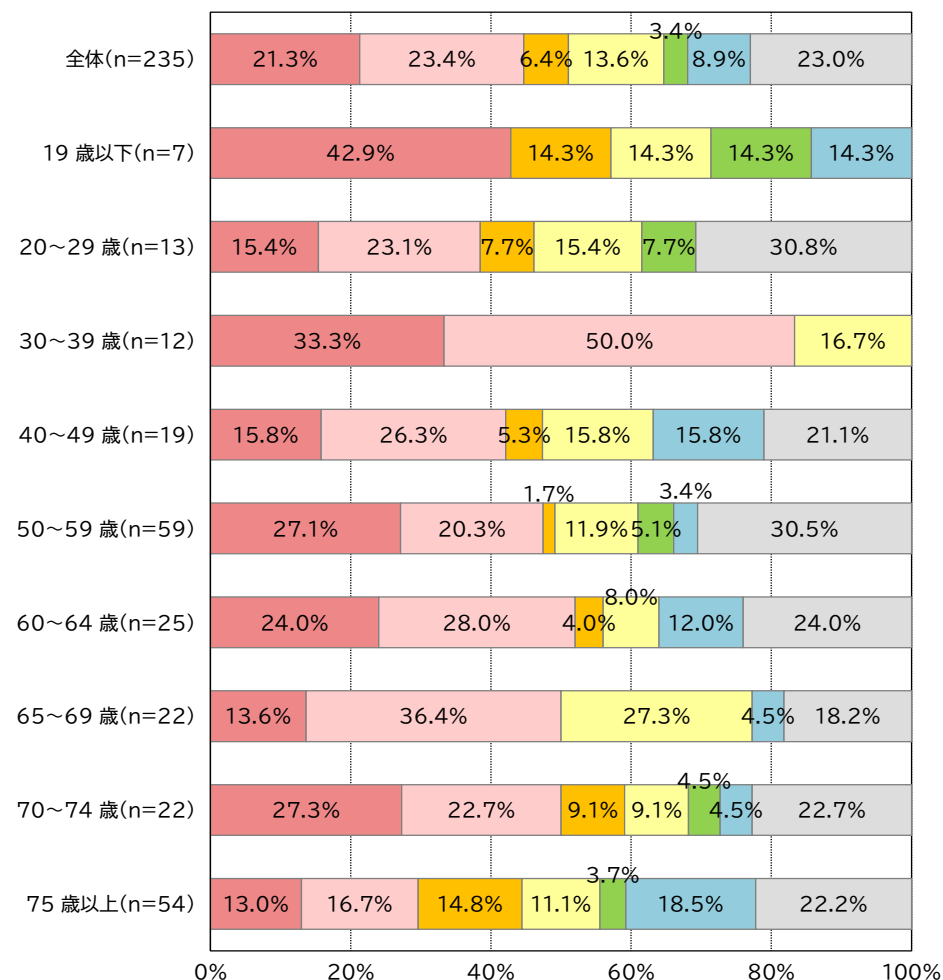
(15) 乗合タクシーを利用しない理由

- 芦屋市乗合タクシーを利用しない理由は、「自転車や自動車の移動で間に合っているから」の割合が約23%と最も高く、次いで「徒歩による移動で間に合っているから」が約21%、「予約の手間が面倒だから」が約14%、「今ある路線バスやタクシーの方が利用しやすいから」が約9%である。
- 年齢別で見ると、75歳以上は「徒歩による移動で間に合っているから」及び「自転車や自動車の移動で間に合っているから」が他の世代と比べて低く、「今ある路線バスやタクシーの方が利用しやすいから」の割合が高い。

- 徒歩による移動で間に合っているから
- 自転車や自動車の移動で間に合っているから
- 家族や知人が送迎してくれるから
- 予約の手間が面倒だから
- 他人と乗り合わせるのがいやだから
- 今ある路線バスやタクシーの方が利用しやすいから
- その他

※ アンケート内容・ガイドブックを踏まえた利用意向で「いいえ（利用意向なし）」と回答した方が対象

●乗合タクシーを利用しない理由（年齢別）



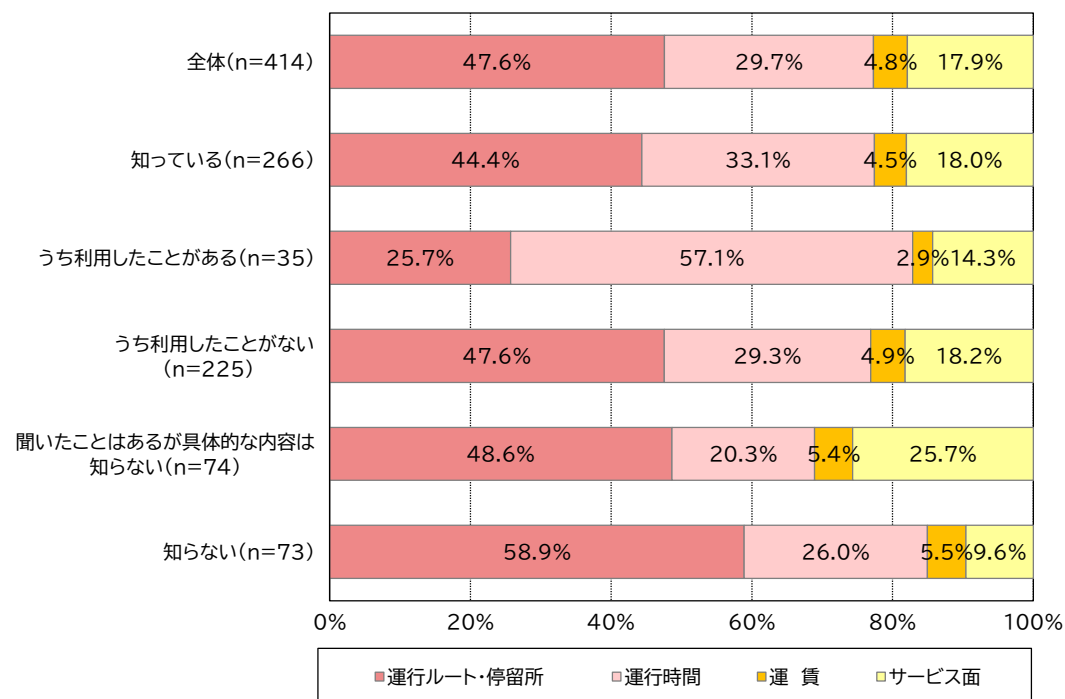
※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

(16) 利用してみたいと思える改善点

- 芦屋市乗合タクシーを利用してみたいと思える改善点は、「運行ルート・停留所」の割合が約48%と最も高く、次いで「運行時間」が約30%、「サービス面」が約18%、「運賃」が約5%である。
- 乗合タクシーの認知状況・利用の有無別で見ると、乗合タクシーを利用したことがある方は「運行時間」の割合が他の方と比べて高くなっている。

●利用してみたいと思える改善点（乗合タクシーの認知状況・利用の有無別）



4. 芦屋市乗合タクシーの認知状況や利用意向について

●運行ルート・停留所での改善点

停留所を自宅・近くに増やしてほしい(山手地域内での停留所増設)	98
主要施設(買物施設や医療機関等)への接続	14
反対回り・双方向ルート	12
運行エリア拡大(市役所・阪神芦屋駅方面)	10
ルートの短縮(早く行けるように)	5
運行エリア拡大(市外:甲南山手駅方面)	5
フリー乗降にしてほしい	3
停留所をバスのように目印等で分かりやすく	3
運行エリア拡大(緑町・浜芦屋方面)	1
運行エリア拡大(市内各方面)	1
その他	14
回答数	166
回答者数	166

●運行時間での改善点

運行時間帯を延長(夜間・夕方)	45
運行本数を増やしてほしい	34
休日(土日祝)運行希望	11
予約締切時間を短縮	10
早朝運行を希望	8
バスのように定時定路線での運行を希望	3
定時運行・オンデマンド化希望	3
その他	5
回答数	119
回答者数	106

●運賃での改善点

低料金希望	13
キャッシュレス・割引制度	3
料金据え置き・値上げ懸念	2
無料希望	1
回答数	19
回答者数	19

●サービス面での改善点

予約方法の改善(アプリ・Webによる予約システムの活用)	17
予約締切時間を短縮	7
バスのように定時定路線での運行を希望	5
予約が面倒・手間がかかる	5
支払方法の多様化(キャッシュレス)	4
タクシー車両での乗り合いへの抵抗	4
予約制の緩和・即時利用	2
他の移動手段があるので必要と思わない	2
乗降しやすい車両での運行	1
情報提供・周知不足	1
必要性を感じないので利用しないと思う	1
その他	19
回答数	68
回答者数	68

5. お住まいの地域から鉄道駅までの移動について

(1) 阪急芦屋川駅との移動手段〔往路・復路別〕(1/2)

- 阪急芦屋川駅との移動手段（往路・復路別）では、復路では往路に比べて「タクシー」利用の割合が高く、「徒歩のみ」の割合が低い。
- 年齢別にみると、復路では「タクシー」利用の割合が75歳以上で他の世代より高く、「徒歩のみ」の割合は70～74歳および75歳以上で他の世代より低い。

●阪急芦屋川駅への移動手段〔往路（行き）〕（年齢別）

	路線バス	タクシー	芦屋市乗 合タク シー	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (乗せて もらう)	自動二 輪・原付	自転車	徒歩のみ	その他	総回答数
全体(N=728、n=475)	1.1%	9.3%	1.7%	12.4%	25.1%	1.9%	10.7%	90.5%	0.6%	153.3%
19歳以下(N=20、n=14)	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	92.9%	0.0%	142.9%
20～29歳(N=49、n=23)	0.0%	13.0%	4.3%	21.7%	60.9%	4.3%	13.0%	95.7%	0.0%	213.0%
30～39歳(N=41、n=25)	0.0%	20.0%	0.0%	8.0%	36.0%	0.0%	8.0%	88.0%	4.0%	164.0%
40～49歳(N=99、n=58)	0.0%	10.3%	0.0%	17.2%	27.6%	1.7%	22.4%	91.4%	0.0%	170.7%
50～59歳(N=199、n=120)	1.7%	5.8%	0.8%	19.2%	29.2%	2.5%	14.2%	91.7%	0.8%	165.8%
60～64歳(N=76、n=53)	1.9%	5.7%	1.9%	13.2%	17.0%	3.8%	7.5%	92.5%	0.0%	143.4%
65～69歳(N=68、n=47)	0.0%	8.5%	0.0%	6.4%	21.3%	0.0%	12.8%	95.7%	0.0%	144.7%
70～74歳(N=44、n=36)	0.0%	2.8%	5.6%	5.6%	19.4%	0.0%	0.0%	88.9%	0.0%	122.2%
75歳以上(N=128、n=96)	2.1%	14.6%	3.1%	6.3%	15.6%	1.0%	4.2%	85.4%	1.0%	133.3%

※複数回答（阪急芦屋川駅までの移動手段）

●阪急芦屋川駅からの移動手段〔復路（帰り）〕（年齢別）

	路線バス	タクシー	芦屋市乗 合タク シー	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (乗せて もらう)	自動二 輪・原付	自転車	徒歩のみ	その他	総回答数
全体(N=782、n=475)	1.1%	28.8%	2.5%	10.7%	24.6%	2.1%	10.7%	83.4%	0.6%	164.6%
19歳以下(N=20、n=14)	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	92.9%	0.0%	142.9%
20～29歳(N=50、n=23)	0.0%	26.1%	0.0%	21.7%	60.9%	4.3%	13.0%	91.3%	0.0%	217.4%
30～39歳(N=45、n=25)	0.0%	24.0%	4.0%	8.0%	44.0%	0.0%	8.0%	88.0%	4.0%	180.0%
40～49歳(N=104、n=58)	0.0%	29.3%	0.0%	15.5%	24.1%	1.7%	20.7%	87.9%	0.0%	179.3%
50～59歳(N=213、n=120)	0.8%	25.0%	1.7%	15.0%	29.2%	3.3%	13.3%	88.3%	0.8%	177.5%
60～64歳(N=89、n=53)	3.8%	24.5%	3.8%	13.2%	24.5%	3.8%	9.4%	84.9%	0.0%	167.9%
65～69歳(N=72、n=47)	0.0%	27.7%	2.1%	4.3%	17.0%	0.0%	12.8%	89.4%	0.0%	153.2%
70～74歳(N=47、n=36)	0.0%	27.8%	2.8%	5.6%	19.4%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	130.6%
75歳以上(N=136、n=96)	2.1%	40.6%	5.2%	5.2%	11.5%	1.0%	5.2%	69.8%	1.0%	141.7%

※複数回答（阪急芦屋川駅までの移動手段）

※表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

5. お住まいの地域から鉄道駅までの移動について

(1) 阪急芦屋川駅との移動手段〔往路・復路別〕 (2/2)

○ 住まいの地区別にみると、三条町・山芦屋町ともに、復路では往路に比べて「タクシー」利用の割合が高く、「徒歩のみ」の割合が低い。

●阪急芦屋川駅への移動手段〔往路（行き）〕（住まいの地区別）

	路線バス	タクシー	芦屋市乗 合タク シー	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (乗せて もらう)	自動二 輪・原付	自転車	徒歩のみ	その他	総回答数
全体(N=728、n=475)	1.1%	9.3%	1.7%	12.4%	25.1%	1.9%	10.7%	90.5%	0.6%	153.3%
三条町(N=419、n=272)	0.7%	8.5%	1.8%	13.6%	26.8%	1.8%	10.3%	90.1%	0.4%	154.0%
山芦屋町(N=231、n=147)	2.0%	10.9%	1.4%	9.5%	25.2%	2.0%	13.6%	91.8%	0.7%	157.1%

※複数回答（阪急芦屋川駅までの移動手段）

●阪急芦屋川駅からの移動手段〔復路（帰り）〕（住まいの地区別）

	路線バス	タクシー	芦屋市乗 合タク シー	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (乗せて もらう)	自動二 輪・原付	自転車	徒歩のみ	その他	総回答数
全体(N=782、n=475)	1.1%	28.8%	2.5%	10.7%	24.6%	2.1%	10.7%	83.4%	0.6%	164.6%
三条町(N=448、n=272)	1.1%	25.7%	2.9%	11.8%	26.5%	2.2%	10.7%	83.5%	0.4%	164.7%
山芦屋町(N=248、n=147)	1.4%	30.6%	2.0%	7.5%	25.2%	2.0%	12.9%	86.4%	0.7%	168.7%

※複数回答（阪急芦屋川駅までの移動手段）

5. お住まいの地域から鉄道駅までの移動について

(2) JR芦屋駅との移動手段〔往路・復路別〕(1/2)

- JR芦屋駅との移動手段（往路・復路別）では、復路では往路に比べて「タクシー」利用の割合が高く、「徒歩のみ」の割合が低い。
- 年齢別にみると、復路では往路に比べて「タクシー」利用の割合がすべての世代で高く、「徒歩のみ」の割合は75歳以上で他の年代より低い。

●JR芦屋駅への移動手段〔往路（行き）〕（年齢別）

	路線バス	タクシー	芦屋市乗 合タク シー	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (乗せて もらう)	自動二 輪・原付	自転車	徒歩のみ	その他	総回答数
全体(N=946、n=475)	18.9%	24.8%	4.6%	26.5%	35.4%	2.3%	20.2%	60.8%	5.5%	199.2%
19歳以下(N=26、n=14)	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	42.9%	0.0%	35.7%	78.6%	7.1%	185.7%
20～29歳(N=58、n=23)	21.7%	13.0%	8.7%	17.4%	73.9%	4.3%	21.7%	87.0%	4.3%	252.2%
30～39歳(N=60、n=25)	28.0%	48.0%	12.0%	24.0%	44.0%	0.0%	28.0%	56.0%	0.0%	240.0%
40～49歳(N=136、n=58)	12.1%	29.3%	1.7%	32.8%	37.9%	3.4%	43.1%	65.5%	8.6%	234.5%
50～59歳(N=258、n=120)	14.2%	22.5%	1.7%	41.7%	42.5%	3.3%	21.7%	60.0%	7.5%	215.0%
60～64歳(N=100、n=53)	11.3%	28.3%	1.9%	22.6%	32.1%	3.8%	18.9%	66.0%	3.8%	188.7%
65～69歳(N=88、n=47)	10.6%	23.4%	8.5%	23.4%	31.9%	2.1%	14.9%	68.1%	4.3%	187.2%
70～74歳(N=62、n=36)	22.2%	16.7%	5.6%	27.8%	27.8%	0.0%	2.8%	61.1%	8.3%	172.2%
75歳以上(N=154、n=96)	34.4%	26.0%	7.3%	13.5%	19.8%	1.0%	10.4%	44.8%	3.1%	160.4%

※複数回答（JR芦屋駅までの移動手段）

●JR芦屋駅からの移動手段〔復路（帰り）〕（年齢別）

	路線バス	タクシー	芦屋市乗 合タク シー	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (乗せて もらう)	自動二 輪・原付	自転車	徒歩のみ	その他	総回答数
全体(N=998、n=474)	20.3%	50.8%	5.3%	24.5%	32.9%	2.3%	19.8%	50.2%	4.4%	210.5%
19歳以下(N=26、n=14)	0.0%	21.4%	0.0%	7.1%	50.0%	0.0%	35.7%	64.3%	7.1%	185.7%
20～29歳(N=57、n=23)	17.4%	26.1%	4.3%	21.7%	73.9%	4.3%	17.4%	82.6%	0.0%	247.8%
30～39歳(N=63、n=25)	28.0%	52.0%	12.0%	24.0%	44.0%	0.0%	32.0%	60.0%	0.0%	252.0%
40～49歳(N=147、n=58)	17.2%	51.7%	1.7%	29.3%	37.9%	3.4%	43.1%	60.3%	8.6%	253.4%
50～59歳(N=270、n=120)	15.8%	52.5%	3.3%	35.0%	37.5%	3.3%	20.8%	50.0%	6.7%	225.0%
60～64歳(N=110、n=53)	17.0%	52.8%	3.8%	20.8%	32.1%	3.8%	17.0%	58.5%	1.9%	207.5%
65～69歳(N=88、n=47)	10.6%	46.8%	8.5%	23.4%	27.7%	2.1%	14.9%	48.9%	4.3%	187.2%
70～74歳(N=70、n=36)	19.4%	50.0%	5.6%	30.6%	30.6%	0.0%	2.8%	50.0%	5.6%	194.4%
75歳以上(N=164、n=95)	35.8%	58.9%	8.4%	12.6%	14.7%	1.1%	10.5%	28.4%	2.1%	172.6%

※複数回答（JR芦屋駅までの移動手段）

※表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

5. お住まいの地域から鉄道駅までの移動について

(2) JR芦屋駅との移動手段〔往路・復路別〕(2/2)

○住まいの地区別にみると、三条町・山芦屋町ともに、復路では往路に比べて「タクシー」利用の割合が高く、「徒歩のみ」の割合が低い。

●JR芦屋駅への移動手段〔往路（行き）〕（住まいの地区別）

	路線バス	タクシー	芦屋市乗 合タク シー	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (乗せて もらう)	自動二 輪・原付	自転車	徒歩のみ	その他	総回答数
全体(N=946、n=475)	18.9%	24.8%	4.6%	26.5%	35.4%	2.3%	20.2%	60.8%	5.5%	199.2%
三条町(N=540、n=272)	19.1%	22.1%	3.7%	26.8%	40.4%	3.3%	19.5%	55.5%	8.1%	198.5%
山芦屋町(N=301、n=147)	15.6%	30.6%	6.1%	25.9%	31.3%	1.4%	23.8%	69.4%	0.7%	204.8%

※複数回答（JR芦屋駅までの移動手段）

●JR芦屋駅からの移動手段〔復路（帰り）〕（住まいの地区別）

	路線バス	タクシー	芦屋市乗 合タク シー	自家用車 (自分で 運転)	自家用車 (乗せて もらう)	自動二 輪・原付	自転車	徒歩のみ	その他	総回答数
全体(N=998、n=474)	20.3%	50.8%	5.3%	24.5%	32.9%	2.3%	19.8%	50.2%	4.4%	210.5%
三条町(N=569、n=272)	19.1%	46.7%	5.1%	24.3%	37.5%	3.3%	18.8%	47.4%	7.0%	209.2%
山芦屋町(N=319、n=147)	19.0%	57.1%	6.1%	23.8%	29.3%	1.4%	23.1%	56.5%	0.7%	217.0%

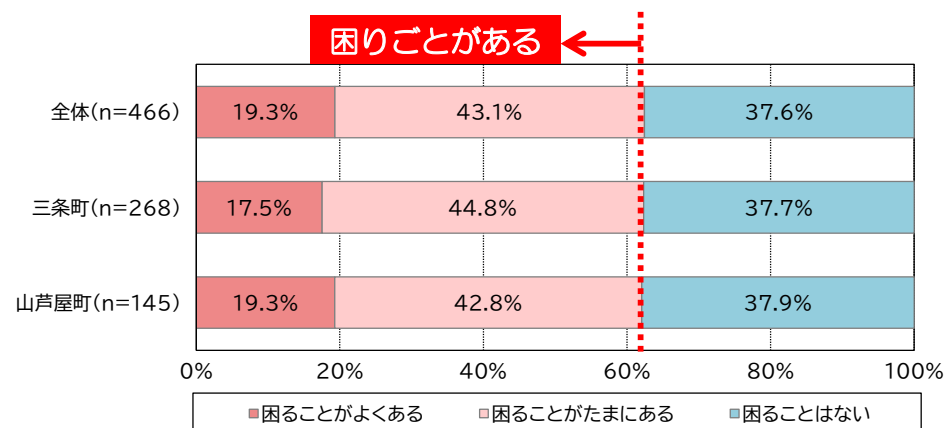
※複数回答（JR芦屋駅までの移動手段）

6. 外出時の困りごとについて

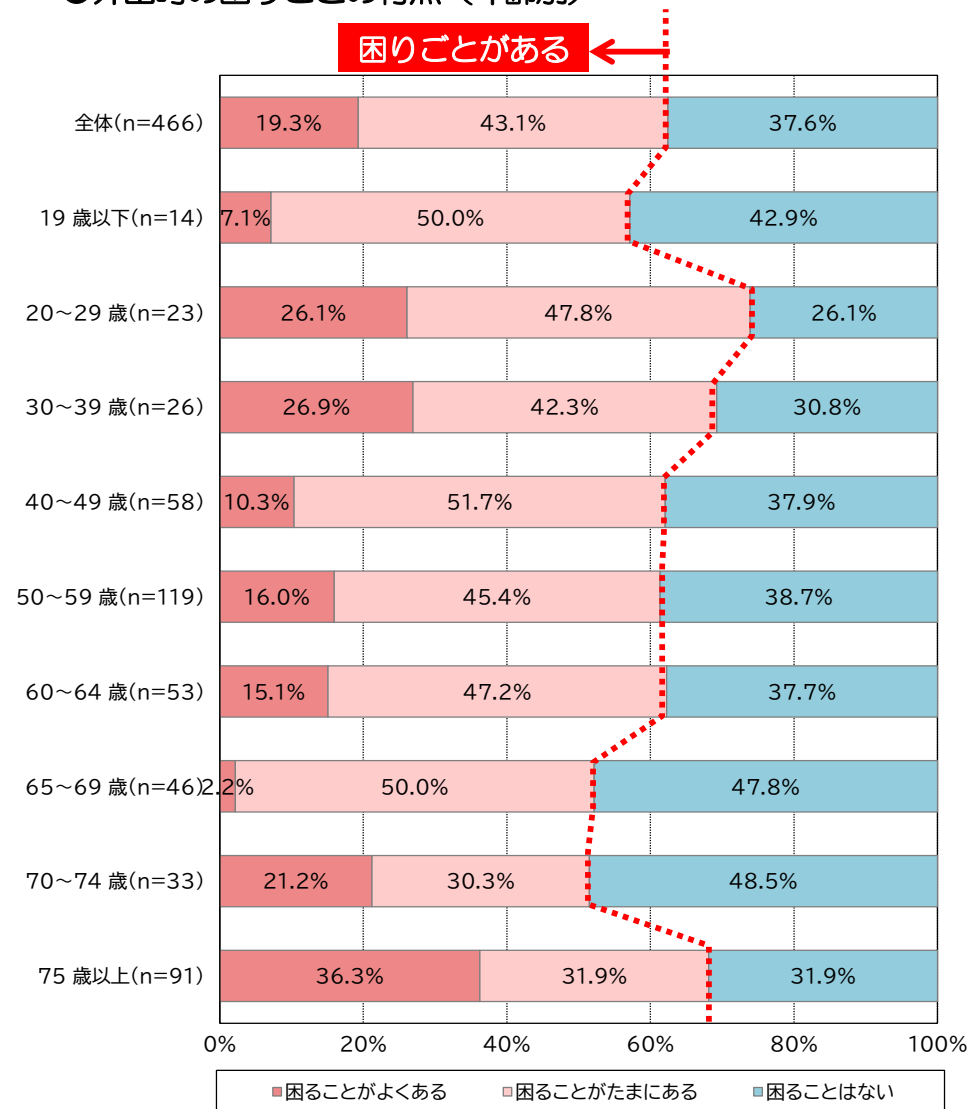
(1) 外出時の困りごとの有無 (1/2)

- 外出時の困りごとの有無は、「困ることがある（困ることがよくある＋困ることがたまにある）」が約62%である。
- 年齢別でみると、「困ることがある（困ることがよくある＋困ることがたまにある）」の割合は、20～29歳、30～39歳及び75歳以上が他の世代と比べてやや高くなっている。

●外出時の困りごとの有無（住まいの地区別）



●外出時の困りごとの有無（年齢別）



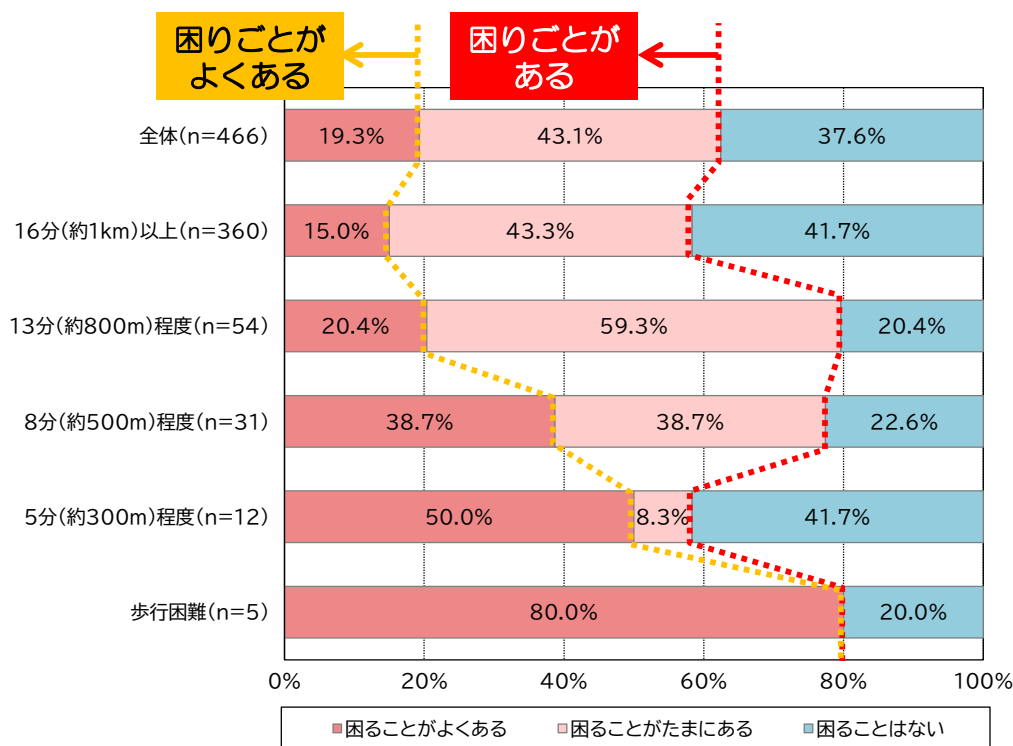
※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

6. 外出時の困りごとについて

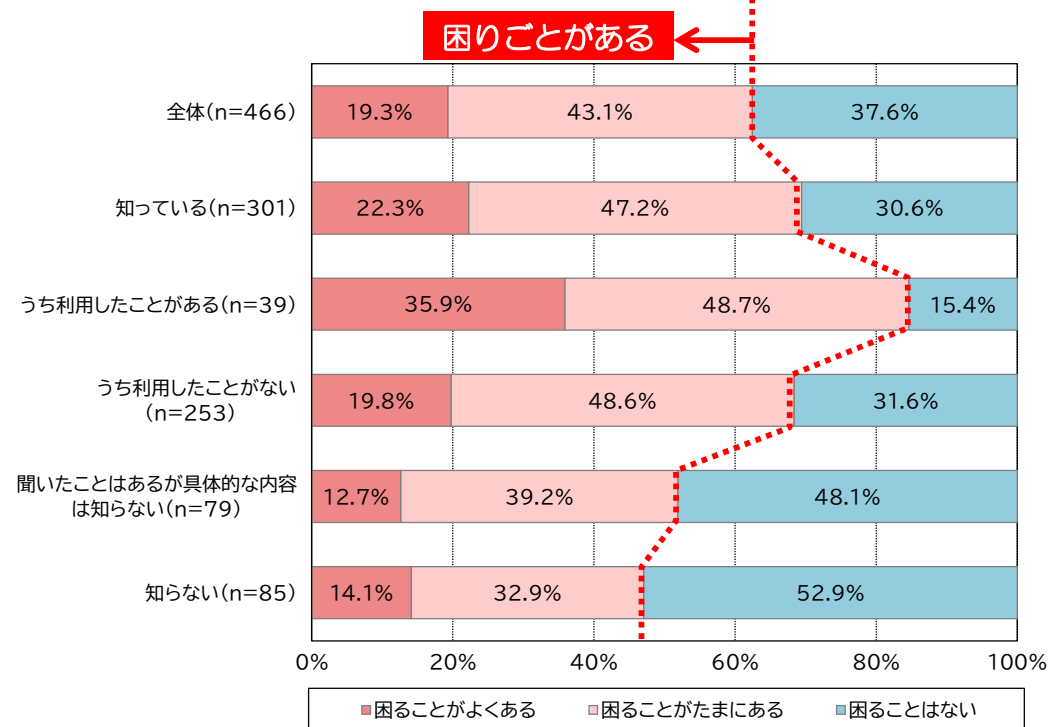
(1) 外出時の困りごとの有無 (2/2)

- 歩行可能距離別でみると、「困ることがよくある」の割合は歩行可能距離が短くなるにつれて高くなっている。
- 乗合タクシーの認知状況・利用の有無別で見ると、「困ることがある（困ることがよくある＋困ることがたまにある）」の割合は、乗合タクシーを利用したことがある方が他と比べて高い。

●外出時の困りごとの有無（歩行可能な距離別）



●外出時の困りごとの有無 (乗合タクシーの認知状況・利用の有無別)



※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

6. 外出時の困りごとについて

(2) 外出時に困ることがあるときの外出目的

- 外出時に困るときの外出目的は、「買い物」が約64%と最も高く、次いで「通院」が約46%、「娯楽・レジャー」が約25%である。
- 年齢別にみると、「買い物」は多くの年代で高く、65歳以上で高い割合となっている。「通院」は高齢になるほど高く、75歳以上では最も高い。
- 19歳以下の回答数は少なく参考値ではあるが、若年層では「通学」や「娯楽・レジャー」の割合が高い傾向がみられる。「通勤」は20～29歳で高い。
- 「娯楽・レジャー」は若年層で高く、年代が上がるほど低くなっている。

●外出時に困ることがあるときの外出目的（年齢別）

	通勤	通学	買い物	通院	娯楽・レジャー	その他	総回答数
全体(N=478、n=290)	17.6%	3.8%	64.1%	45.5%	24.8%	9.0%	164.8%
19歳以下(N=12、n=8)	0.0%	37.5%	50.0%	12.5%	50.0%	0.0%	150.0%
20～29歳(N=29、n=17)	29.4%	17.6%	64.7%	11.8%	47.1%	0.0%	170.6%
30～39歳(N=28、n=18)	16.7%	5.6%	83.3%	27.8%	11.1%	11.1%	155.6%
40～49歳(N=53、n=36)	27.8%	2.8%	50.0%	44.4%	16.7%	5.6%	147.2%
50～59歳(N=118、n=73)	26.0%	4.1%	54.8%	32.9%	34.2%	9.6%	161.6%
60～64歳(N=52、n=33)	21.2%	0.0%	51.5%	45.5%	33.3%	6.1%	157.6%
65～69歳(N=43、n=24)	12.5%	0.0%	75.0%	54.2%	16.7%	20.8%	179.2%
70～74歳(N=27、n=17)	0.0%	0.0%	70.6%	52.9%	29.4%	5.9%	158.8%
75歳以上(N=110、n=61)	4.9%	0.0%	78.7%	73.8%	11.5%	11.5%	180.3%

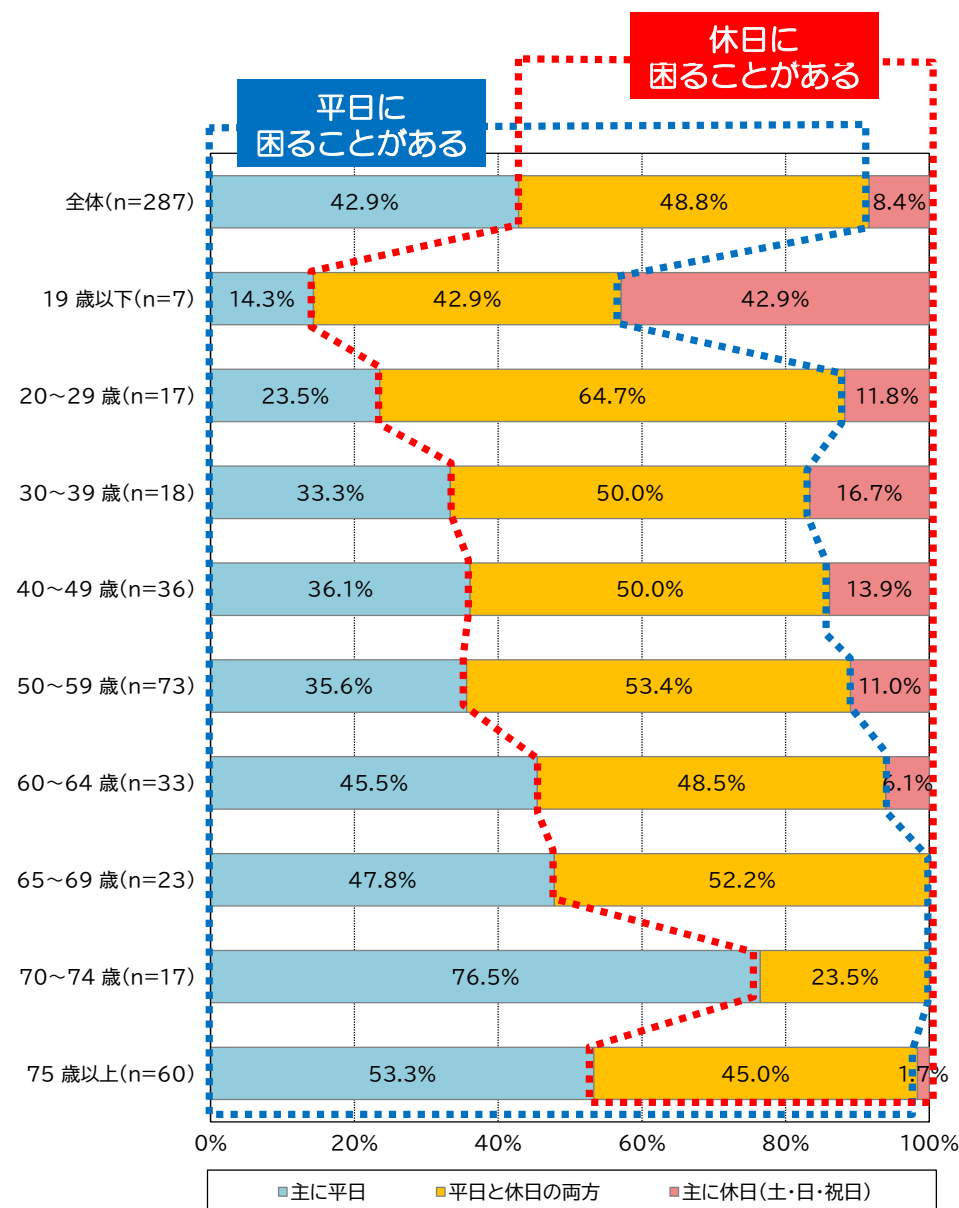
※複数回答（外出時に困ることがあるときの外出目的）

6. 外出時の困りごとについて

(3) 外出時に困ることがあるときの時期

- 外出時に困ることがあるときの時期は、「平日（主に平日＋平日と休日の両方）」の割合が約92%、「休日（主に休日＋平日と休日の両方）」が約57%である。
- 年齢別でみると、高齢になるにつれて、「平日（主に平日＋平日と休日の両方）」の割合が高くなり、「休日（主に休日＋平日と休日の両方）」の割合が低くなっている。

●外出時に困ることがあるときの時期（年齢別）



※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

6. 外出時の困りごとについて

(4) 外出時に困る理由

- 外出時に困る理由は、「坂があり移動が困難」の割合が約54%と最も高く、次いで「住まいの地域にバス等の公共交通がない」が約48%、「タクシーだと料金が安い」が約37%である。
- 年齢別でみると、多くの世代において「坂があり移動が困難」の割合が高く、「住まいの地域にバス等の公共交通がない」が19歳以下、60～64歳から75歳以上にかけて、他の世代と比べて高い。

●外出時に困る理由（年齢別）

	住まいの地域にバス等の公共交通がない	坂があり移動が困難	自動車等の運転に不安がある	身近に送迎してくれる人がいない	タクシーだと料金が安い	タクシーがつかまらない	その他	総回答数
全体(N=503、n=288)	47.2%	53.8%	5.9%	10.1%	36.8%	20.8%	5.6%	174.7%
19歳以下(N=15、n=8)	62.5%	87.5%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	187.5%
20～29歳(N=29、n=16)	31.3%	68.8%	6.3%	6.3%	43.8%	12.5%	12.5%	181.3%
30～39歳(N=33、n=18)	33.3%	38.9%	11.1%	5.6%	66.7%	22.2%	5.6%	183.3%
40～49歳(N=62、n=36)	38.9%	41.7%	5.6%	22.2%	36.1%	25.0%	2.8%	172.2%
50～59歳(N=131、n=73)	43.8%	52.1%	4.1%	8.2%	35.6%	24.7%	11.0%	179.5%
60～64歳(N=60、n=33)	51.5%	51.5%	6.1%	9.1%	30.3%	24.2%	9.1%	181.8%
65～69歳(N=42、n=24)	62.5%	54.2%	4.2%	8.3%	20.8%	25.0%	0.0%	175.0%
70～74歳(N=27、n=16)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	18.8%	0.0%	168.8%
75歳以上(N=107、n=61)	50.8%	59.0%	8.2%	11.5%	31.1%	13.1%	1.6%	175.4%

※複数回答（外出時に困る理由）

6. 外出時の困りごとについて

(5) 外出時に困るときの対応方法 (1/2)

- 外出時に困るときの対応方法は、「タクシーを利用する」の割合が約57%と最も高く、次いで「徒歩で移動する」が約50%である。
- 年齢別でみると、「タクシーを利用する」の割合は30～39歳から75歳以上にかけて高くなっている。「徒歩で移動する」の割合は19歳以下から20～29歳にかけて他の世代と比べて高い。

●外出時に困るときの対応方法 (年齢別)

	タクシー を利用 する	家族や 知人に 送迎して もらう	自転車 を利用する	徒歩で 移動する	外出 するのを 控える	その他	総回答数
全体(N=503、n=291)	57.4%	31.3%	11.3%	50.2%	18.9%	3.8%	172.9%
19歳以下(N=14、n=8)	37.5%	25.0%	25.0%	62.5%	12.5%	12.5%	175.0%
20～29歳(N=28、n=17)	23.5%	52.9%	0.0%	64.7%	23.5%	0.0%	164.7%
30～39歳(N=29、n=18)	50.0%	38.9%	22.2%	27.8%	22.2%	0.0%	161.1%
40～49歳(N=63、n=36)	55.6%	25.0%	11.1%	58.3%	19.4%	5.6%	175.0%
50～59歳(N=119、n=73)	53.4%	24.7%	12.3%	53.4%	16.4%	2.7%	163.0%
60～64歳(N=54、n=33)	51.5%	24.2%	9.1%	45.5%	27.3%	6.1%	163.6%
65～69歳(N=44、n=24)	54.2%	33.3%	25.0%	54.2%	12.5%	4.2%	183.3%
70～74歳(N=30、n=17)	58.8%	52.9%	0.0%	47.1%	11.8%	5.9%	176.5%
75歳以上(N=113、n=62)	79.0%	32.3%	8.1%	38.7%	21.0%	3.2%	182.3%

※複数回答 (外出時に困るときの対応方法)

6. 外出時の困りごとについて

(5) 外出時に困るときの対応方法 (2/2)

- 住まいの地域別でみると、三条町及び山芦屋町ともに「タクシーを利用する」の割合が最も高く、次いで「徒歩で移動する」である。三条町では「家族や知人に送迎してもらう」の割合が山芦屋町と比べて高い。
- 歩行可能距離別でみると、歩行可能な距離が短くなるにつれて「タクシーを利用する」、「家族や知人に送迎してもらう」及び「外出するのを控える」の割合が高く、「自転車を利用する」及び「徒歩で移動する」が低くなる。

●外出時に困るときの対応方法（住まいの地域別）

	タクシー を利用 する	家族や 知人に 送迎して もらう	自転車 を利用 する	徒歩で 移動 する	外出 するの を 控える	その他	総回答数
全体(N=503、n=291)	57.4%	31.3%	11.3%	50.2%	18.9%	3.8%	172.9%
三条町(N=289、n=167)	55.1%	37.1%	11.4%	46.7%	19.8%	3.0%	173.1%
山芦屋町(N=152、n=90)	58.9%	22.2%	12.2%	54.4%	16.7%	4.4%	168.9%

※複数回答（外出時に困るときの対応方法）

●外出時に困るときの対応方法（歩行可能な距離別）

	タクシー を利用 する	家族や 知人に 送迎して もらう	自転車 を利用 する	徒歩で 移動 する	外出 するの を 控える	その他	総回答数
全体(N=503、n=291)	57.4%	31.3%	11.3%	50.2%	18.9%	3.8%	172.9%
16分(約1km)以上(N=360、n=210)	54.3%	27.6%	13.8%	56.7%	15.2%	3.8%	171.4%
13分(約800m)程度(N=76、n=43)	55.8%	37.2%	7.0%	48.8%	20.9%	7.0%	176.7%
8分(約500m)程度(N=39、n=24)	75.0%	45.8%	4.2%	8.3%	29.2%	0.0%	162.5%
5分(約300m)程度(N=13、n=7)	85.7%	57.1%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	185.7%
歩行困難(N=8、n=4)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	200.0%

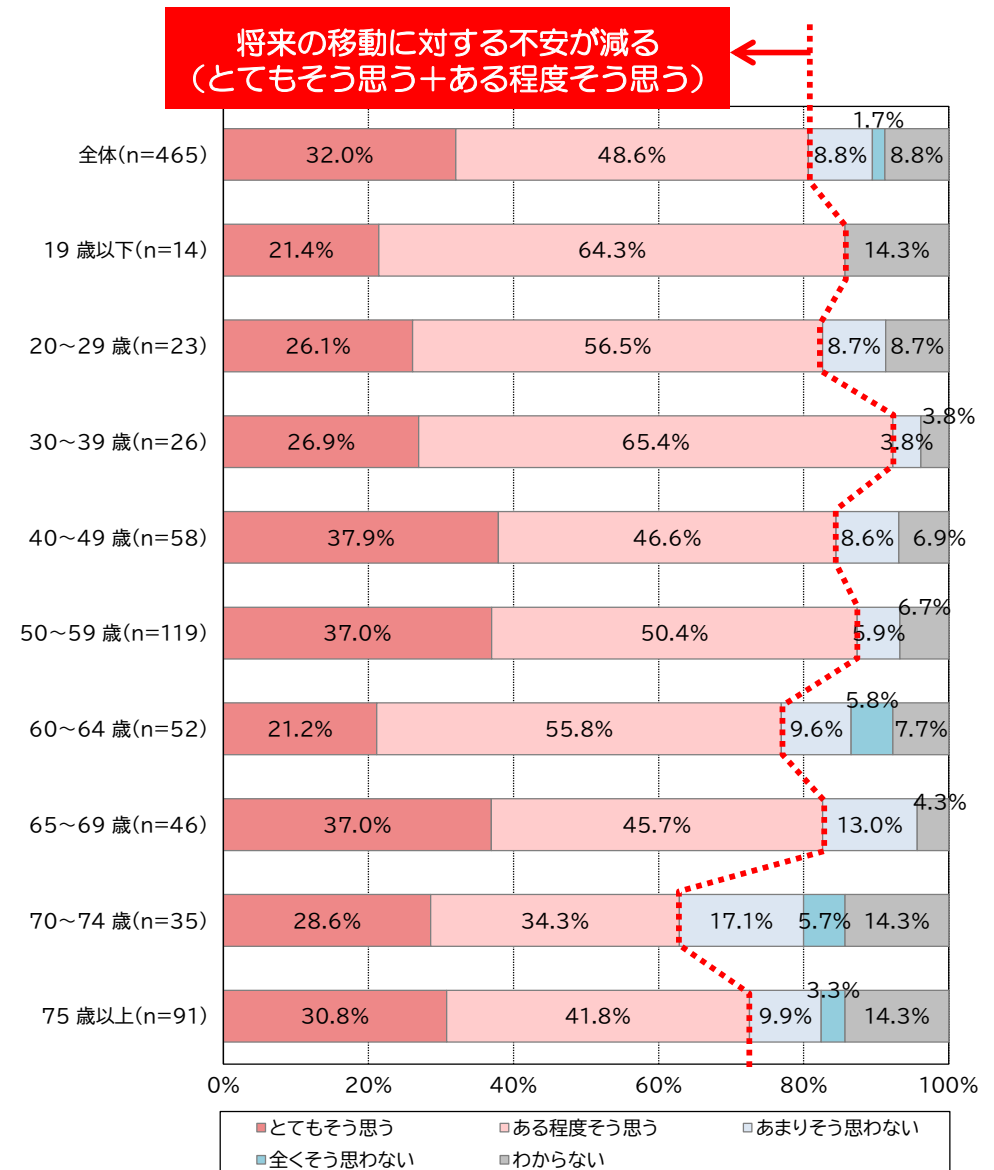
※複数回答（外出時に困るときの対応方法）

7. 地域公共交通の継続による将来の移動不安の変化

(1) 乗合タクシー継続運行による不安軽減効果 (1/2)

- 今後、地域の公共交通として乗合タクシーが継続して運行する場合、将来の移動に対する不安が減ると回答した人の割合（「とてもそう思う」＋「ある程度そう思う」）は約81%である。
- 年齢別にみると、この割合は多くの世代で8割前後を占めるが、70～74歳および75歳以上では他の世代と比べてやや低い。

●乗合タクシー継続運行による不安軽減効果（年齢別）



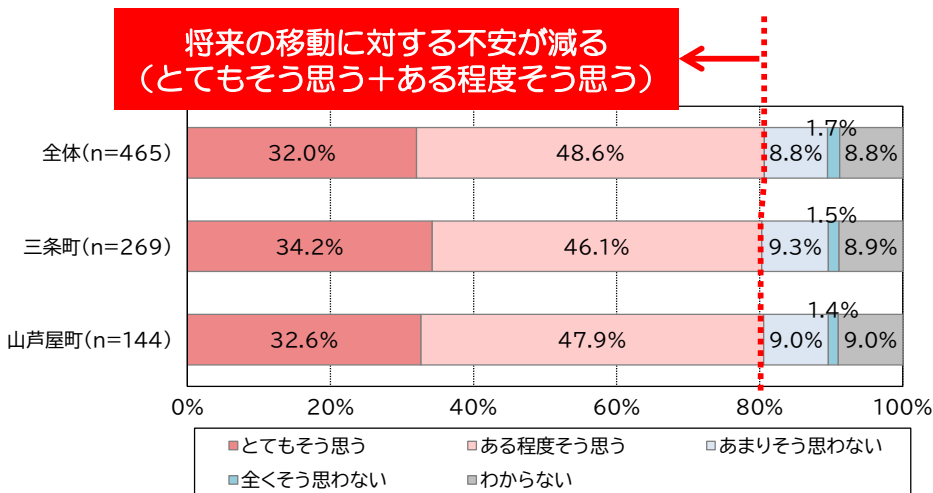
※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

7. 地域公共交通の継続による将来の移動不安の変化

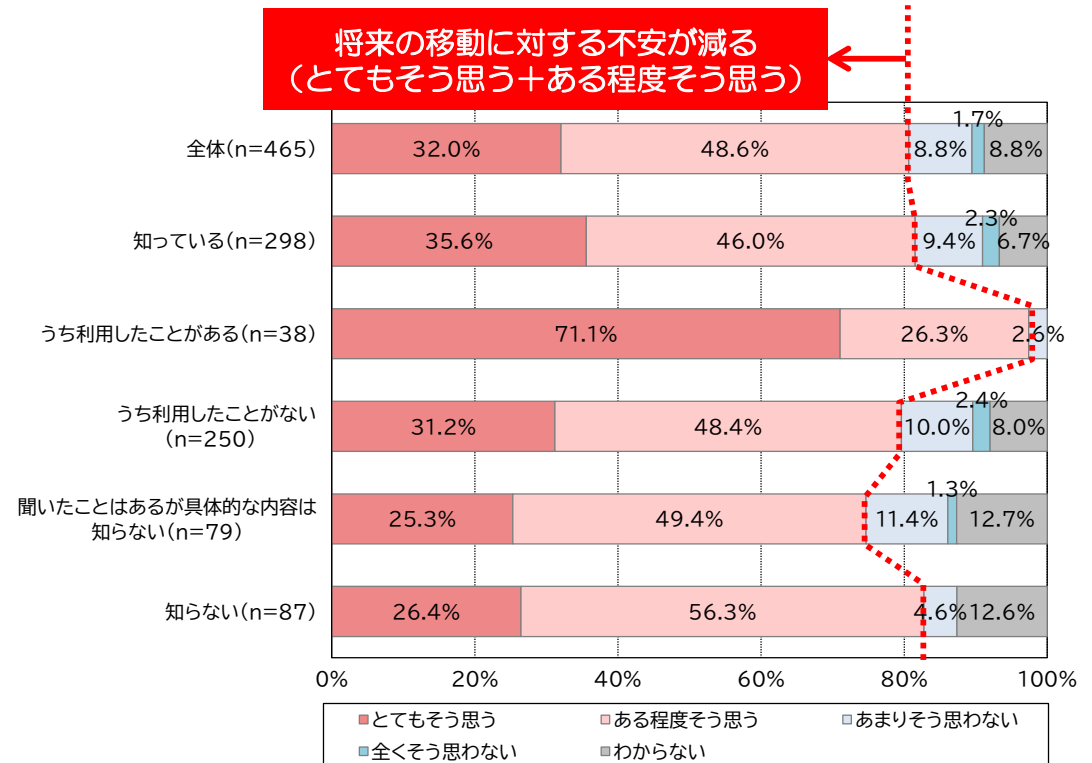
(1) 乗合タクシー継続運行による不安軽減効果 (2/2)

- 住まいの地区別にみると、地区間で顕著な差は見受けられない
- 乗合タクシーの認知状況・利用の有無別にみると、乗合タクシーを利用したことがある人の方が、将来の移動に対する不安が減ると回答した割合（「とてもそう思う」＋「ある程度そう思う」）が他と比べて高い。

●乗合タクシー継続運行による不安軽減効果（住まいの地域別別）



●乗合タクシー継続運行による不安軽減効果
(乗合タクシーの認知状況・利用の有無別)



※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

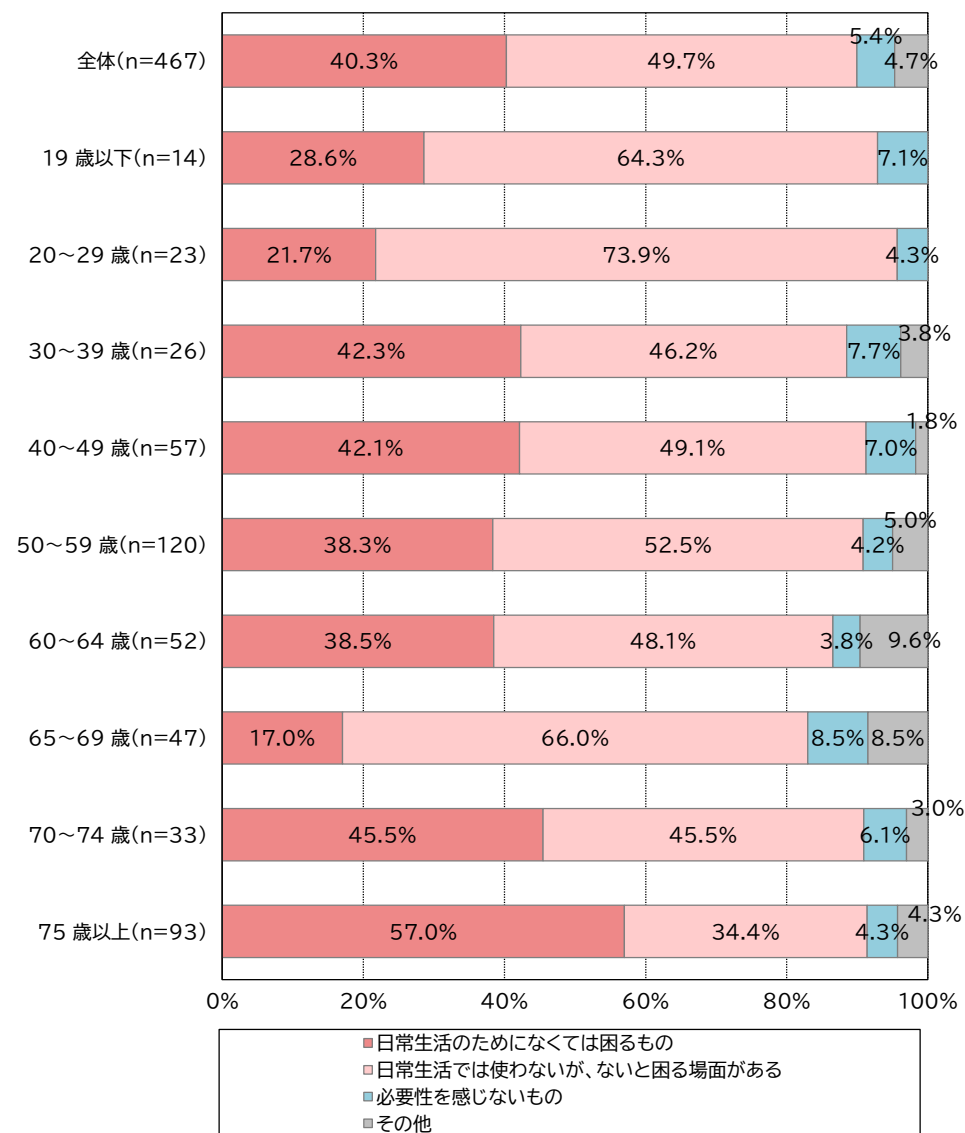
8. 公共交通に関する意識

(1) 公共交通（路線バスや乗合タクシー等）の必要性（1/2）

○公共交通（路線バスや乗合タクシー等）の必要性は、「日常生活では使わないが、ないと困る場面がある」が約50%と最も高く、次いで「日常生活のためになくては困るもの」が約40%、「必要性を感じないもの」が約5%である。

○年齢別にみると、「日常生活のためになくては困るもの」の割合は75歳以上で他の世代と比べて高い。

●公共交通（路線バスや乗合タクシー等）の必要性（年齢別）



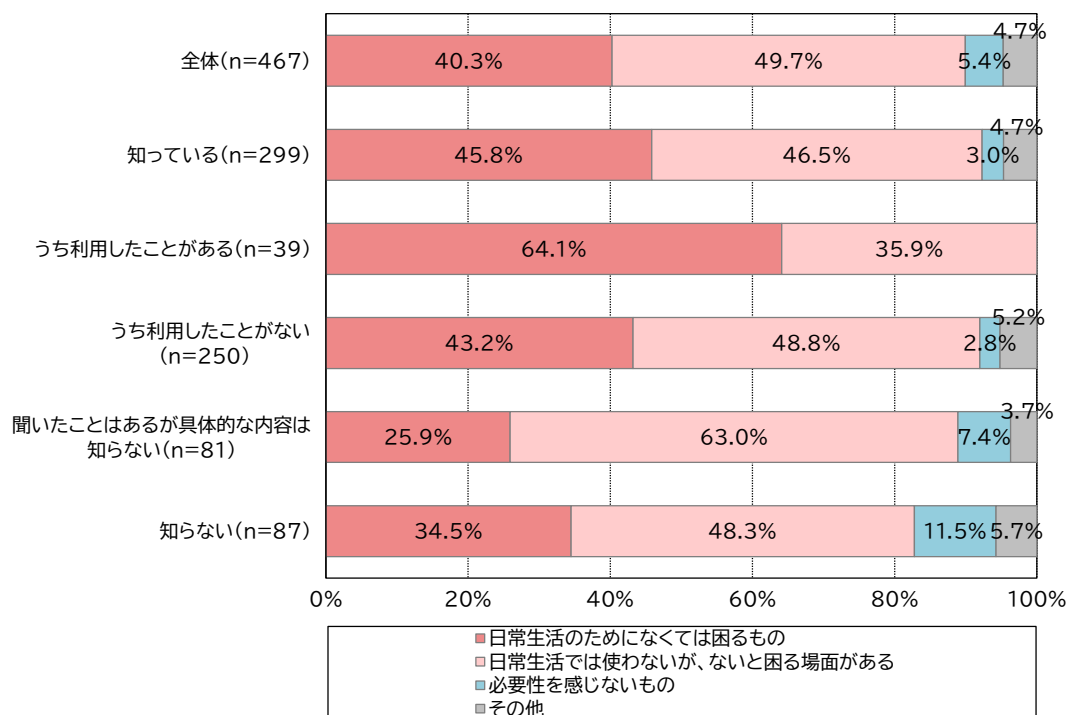
※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

8. 公共交通に関する意識

(1) 公共交通（路線バスや乗合タクシー等）の必要性（2/2）

- 乗合タクシーの認知状況・利用の有無別にみると、乗合タクシーを利用したことがある人の方が、「日常生活のためになくでは困るもの」と回答した割合が他と比べて高い。

●公共交通（路線バスや乗合タクシー等）の必要性（乗合タクシーの認知状況・利用の有無別）



8. 公共交通に関する意識

(2) 公共交通が持続的に導入された場合、地域や個人で協力できること

- 公共交通が持続的に導入された場合、地域や個人で協力できることは、「公共交通の積極的な利用」の割合が約61%と最も高く、次いで「分からない」が約27%である。
- 乗合タクシーの認知状況・利用の有無別にみると、乗合タクシーを利用したことがある人の方が、「公共交通の積極的な利用」と回答した割合が他と比べて高い。

●公共交通（路線バスや乗合タクシー等）の必要性（乗合タクシーの認知状況・利用の有無別）

	公共交通 の積極的 な利用	公共交通 利用の積 極的な PR活動 への参加	協賛金等 による資 金協力	乗合タク シー等の 運営や運 行計画の 策定等へ の参加	地元や 個人で できる ことは ない	分か らな い	その他	総回答数
全体(N=606、n=468)	60.9%	15.0%	4.5%	12.2%	7.7%	27.1%	2.1%	129.5%
知っている(N=397、n=300)	66.7%	16.7%	4.7%	12.0%	7.3%	22.7%	2.3%	132.3%
うち利用したことがある(N=57、n=39)	87.2%	25.6%	0.0%	15.4%	5.1%	12.8%	0.0%	146.2%
うち利用したことがない(N=329、n=251)	64.5%	15.5%	5.2%	12.0%	8.0%	23.1%	2.8%	131.1%
聞いたことはあるが具体的な内容は知らない(N=98、n=80)	43.8%	15.0%	1.3%	10.0%	7.5%	42.5%	2.5%	122.5%
知らない(N=106、n=87)	56.3%	9.2%	5.7%	12.6%	9.2%	28.7%	0.0%	121.8%

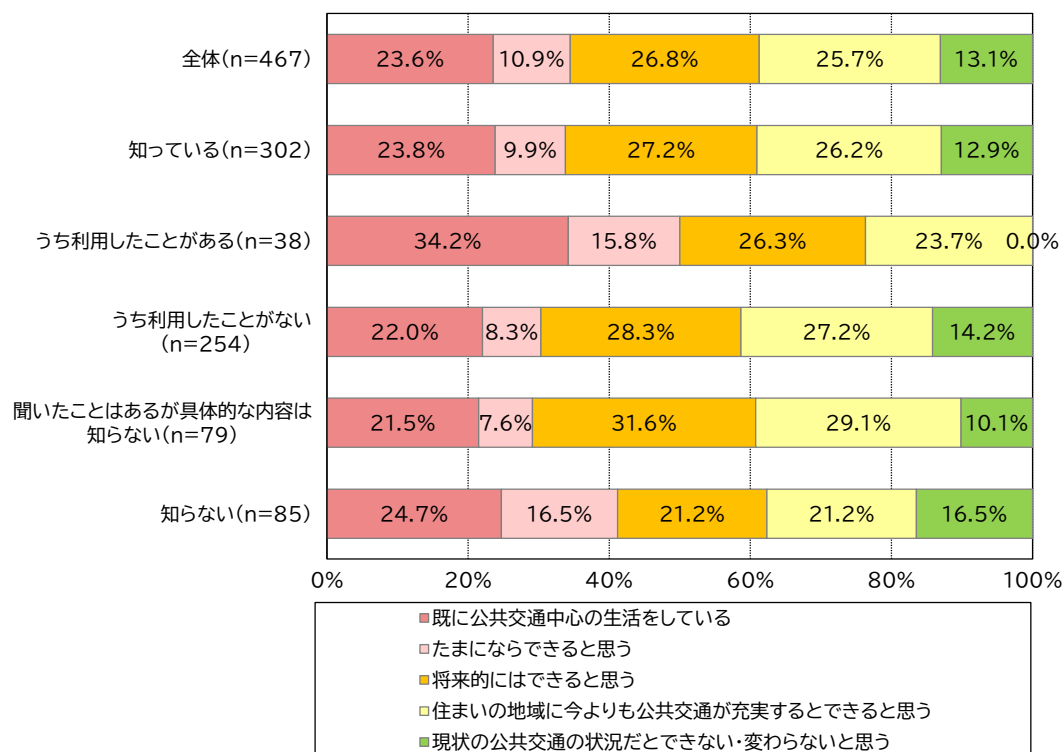
※複数回答（公共交通（路線バスや乗合タクシー等）の必要性）

8. 公共交通に関する意識

(3) 自家用車中心の生活から公共交通中心の生活への転換意向

- 自家用車中心の生活から公共交通中心の生活への転換意向は、「将来的にはできると思う」の割合が約27%と最も高く、次いで「住まいの地域に今よりも公共交通が充実するとできると思う」が約26%、「既に公共交通中心の生活をしている」が約24%である。
- 乗合タクシーの認知状況・利用の有無別にみると、乗合タクシーを利用したことがある人の方が、「既に公共交通中心の生活をしている」と回答した割合が他と比べて高い。

●自家用車中心の生活から公共交通中心の生活への転換意向（乗合タクシーの認知状況・利用の有無別）



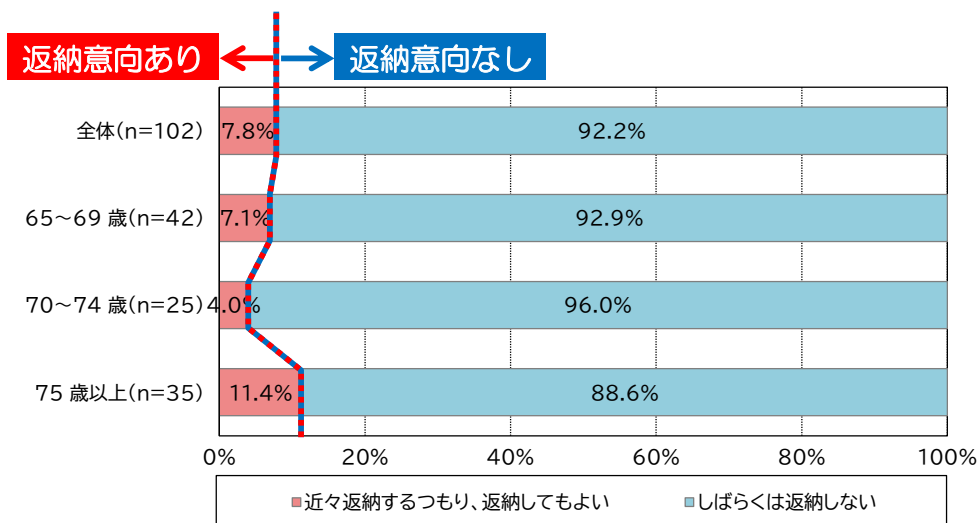
9. 運転免許証の自主返納について

※65歳以上の方が対象

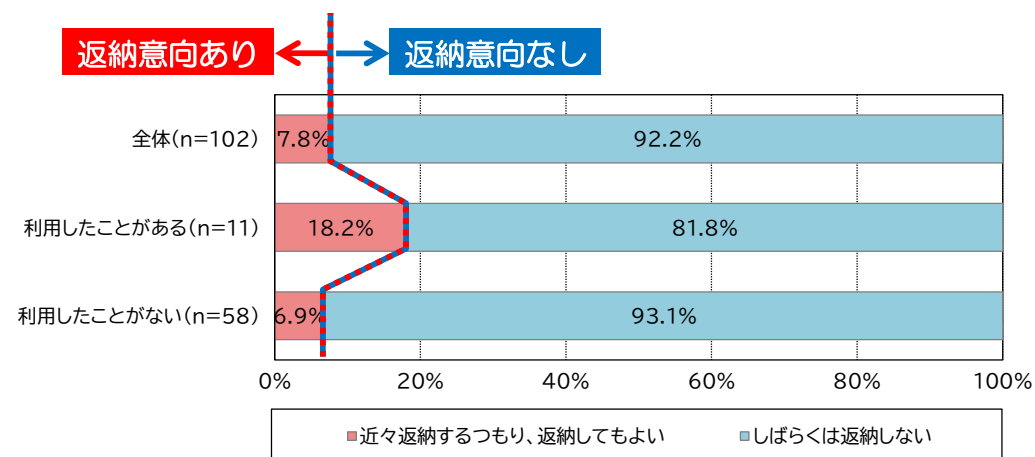
(1) 運転免許証返納の意向

- 運転免許証の返納意向は、「しばらくは返納しない」の割合が約92%である。
- 年齢別でみると、高齢になるにつれて「近々返納するつもり、返納しても良い」の割合がわずかに増加傾向にあるが、75歳以上の「しばらくは返納しない」の割合は約89%である。
- 乗合タクシーの利用の有無別で見ると、乗合タクシーを利用したことがある人の方が、「近々返納するつもり、返納しても良い」の割合が乗合タクシーを利用したことがない人の方と比べて高い。

●運転免許証返納の意向（年齢別）



●運転免許証返納の意向
(乗合タクシーの認知状況・利用の有無別)



※ 表示桁数の関係により、計算値が一致しないことがある

9. 運転免許証の自主返納について

※65歳以上の方で「しばらくは返納しない」と回答した方が対象

(2) 運転免許証返納するための条件

- 運転免許証返納の条件は、「自家用車の代替となる公共交通が充実すること」が約46%と最も高く、次いで「条件がそろっても返納はしない」が約29%、「タクシーがより安価に利用できる」が約26%、「芦屋市乗合タクシーが継続して運行すること」が約21%である。
- 年齢別にみると、高齢になるにつれて「条件がそろっても返納はしない」の割合はわずかに減少傾向にあり、「タクシーがより安価に利用できる」の割合は75歳以上で他世代と比べて高い。

●運転免許証返納するための条件（年齢別）

	自家用車の代替となる公共交通が充実すること	タクシーが、より安価に利用できる	歩行者や自転車利用者が安全に通行できる道路ができる	芦屋市乗合タクシーが継続して運行すること	返納することによる特典がある	その他	条件がそろっても返納はしない	総回答数
全体(N=137、n=91)	46.2%	26.4%	2.2%	20.9%	6.6%	19.8%	28.6%	150.5%
65～69 歳(N=55、n=39)	46.2%	12.8%	2.6%	20.5%	7.7%	20.5%	30.8%	141.0%
70～74 歳(N=33、n=21)	47.6%	19.0%	4.8%	19.0%	9.5%	28.6%	28.6%	157.1%
75 歳以上(N=49、n=31)	45.2%	48.4%	0.0%	22.6%	3.2%	12.9%	25.8%	158.1%

※複数回答（運転免許証返納するための条件）